

那珂川市文化芸術推進計画策定に向けた 市民意識調査 結果報告書

令和5年2月9日

株式会社地域計画建築研究所



目 次

I. 市民意識調査の概要	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査対象・標本.....	1
3. 調査方法.....	1
4. 調査期間.....	1
5. 回収結果.....	1
6. 調査項目.....	2
7. 集計方法.....	2
8. 調査結果の記載について.....	2
9. 集計方法について.....	3
II. 調査結果	4
1. 基本属性.....	4
2. 文化芸術の実践活動について.....	16
3. 文化芸術の直接鑑賞について.....	24
4. 文化芸術に関する環境についての満足度.....	33
5. 文化芸術に関係した援助活動（ボランティア活動など）について....	43
6. 那珂川市における文化芸術振興について.....	45
III. 資料編	544

I. 市民意識調査の概要

1. 調査の目的

- 那珂川市では、本市におけるこれからの文化芸術施策の役割を明確化し、本市の特性を活かした文化芸術推進の指針となる「那珂川市文化芸術推進計画」の策定に取り組んでいる。
- 文化芸術推進計画の策定にあたり、市民の文化芸術鑑賞・活動の実態や文化芸術に対する満足度、文化施設や文化施策に対するニーズ等把握するため、18歳以上の市民に対して意識調査を実施する。

2. 調査対象・標本

- 市内在住の18歳以上の市民3,000人（男：1,500人、女：1,500人）。

3. 調査方法

(1) 郵送配布、郵送回収

- 回収率を上げるため、往信用封筒は市封筒を使用し、那珂川市名の依頼状を同封する。
- 返信用封筒の返送先は受託事業者とする。

(2) ウェブアンケートによる回収

- 依頼状にウェブアンケートの回答フォーム URL や QR コードを掲載し、ウェブアンケートへ誘導する。
- パソコンやスマートフォンなど、使用デバイスの画面に合わせた表示とする。

4. 調査期間

- 令和4年12月22日～令和5年1月11日

5. 回収結果

- 全回答800件のうち、2件が無効（白紙回答、属性以外白紙回答）。

配布数	有効回答数	回答率
3,000件	798件	26.6%
	うち郵便 602件	
	ウェブアンケート 196件	

6. 調査項目

- 詳細は、資料編「那珂川市文化芸術振興に関する市民意識調査」を参照。

項目	主な内容（設問）
文化芸術実践活動	●文化芸術の活動経験の有無 ●具体的な活動内容 ●活動した地域・施設 ●活動のきっかけ ●活動しない理由
文化芸術鑑賞	●文化芸術の直接鑑賞経験の有無 ●具体的な鑑賞内容 ●鑑賞した地域・施設 ●情報入手先 ●直接鑑賞しない理由
文化芸術環境評価	●文化芸術の実践・鑑賞環境の満足度
文化芸術援助活動	●文化芸術に関する援助活動（ボランティア活動等）の有無
振興施策	●私生活における文化芸術 ●まちの将来像 ●市が力を入れるべき施策 ●文化芸術と結びつきが強くなれば良い分野 ●ミリカローデン那珂川に期待すること ●市民文化祭の認知度 ●市に対する意見 ●自慢できる文化的資源
個人属性	●年齢 ●性別 ●居住小学校区 ●同居家族の構成 ●18歳未満の子どもの有無 ●居住年数 ●職業 ●ウェルビーイング（幸福度・健康状態・社会的つながり） ●文化関係団体への加入状況

7. 集計方法

- 単純集計及びクロス集計を実施。
- クロス集計については、年齢、性別、居住小学校区、18歳未満の子どもの有無、職業、活動・鑑賞の有無の6項目で実施。母集団が30サンプル以上のものを分析対象とする。また、基本的には全体の構成比（%）と各項目の構成比が10ポイント以上の差がある設問を抽出する。
- 構成比（%）は少数点以下第2位を四捨五入しているため、上記比較を行う場合に、その値が切り捨て値か切り上げ値かによって、10ポイント以上の差と判断されない場合がある。

8. 調査結果の記載について

- 表やグラフに記載されている「N」「n」は、設問に対する対象者数を表す。
「N」は全有効回収数、「n」は対象者を限定した件数となり、これらが構成比算出時の基数となる。
- 本文や表などに記載されている（SA）（MA）は、それぞれ単数回答、複数回答の設問に関する集計であることを表す。
- 構成比（%）は少数点以下第2位を四捨五入しており、内訳の合計が100%にならない場合がある。
-

- 複数回答の設問については、回答数の合計が対象者数を超える場合がある。また、構成比(%)は対象者数に対する割合を表示するため、内訳の合計が100%を超える場合がある。
- 自由回答(その他やご意見)については、文意を変えずに修正・簡略化している場合がある。

9. 集計方法について

- 判読不能な部分や回答方法に誤りがある回答については、規定した修正方針に従い集計する。
- 表やグラフにおいて、分野ごとに振りわけ回答を抜粋して掲載している。

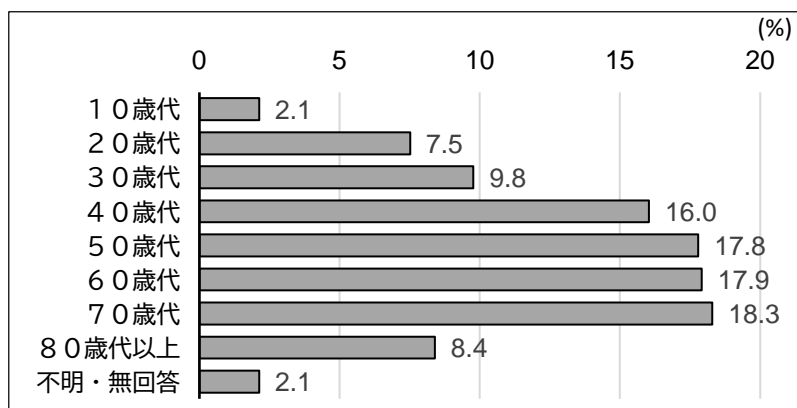
Ⅱ. 調査結果

1. 基本属性

①年齢（年代）について（SA）

- 「10歳代」～「30歳代」の合計数は155人（19.4%）、「40歳代」以上が626人（78.4%）となっており、「40歳代」以上が約80%を占めている。
- 特に「70歳代」は146人（18.3%）、「60歳代」は143人（17.9%）、「50歳代」は142人（17.8%）と大きくなっている。

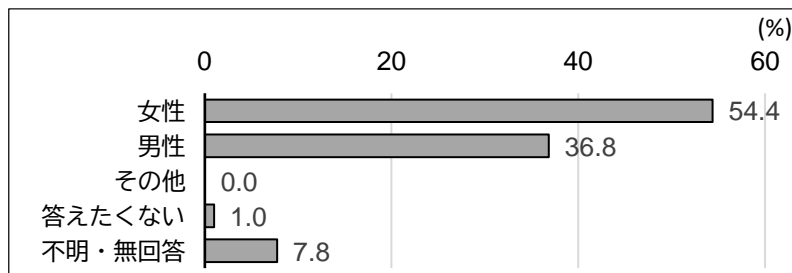
項目		N=	798
		件数（件）	構成比（%）
1	10歳代	17	2.1
2	20歳代	60	7.5
3	30歳代	78	9.8
4	40歳代	128	16.0
5	50歳代	142	17.8
6	60歳代	143	17.9
7	70歳代	146	18.3
8	80歳代以上	67	8.4
9	不明・無回答	17	2.1
合計		798	100.0



②性別について (SA)

- 「女性」が434人(54.4%)、「男性」が294人(36.8%)で「女性」が「男性」の約1.5倍となっている。

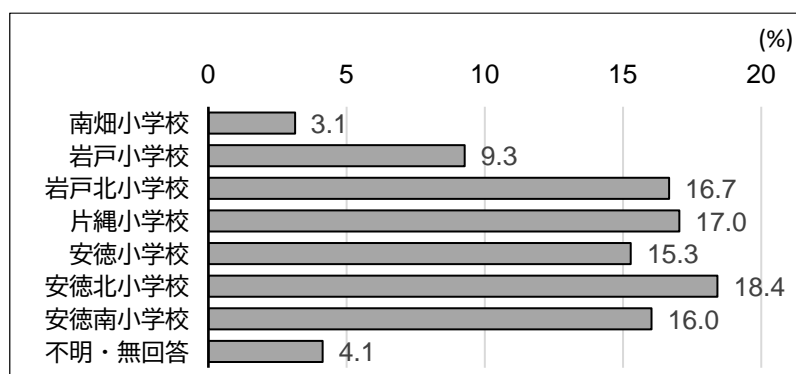
項目		N=	798
		件数(件)	構成比(%)
1	女性	434	54.4
2	男性	294	36.8
3	その他	0	0.0
4	答えたくない	8	1.0
5	不明・無回答	62	7.8
合計		798	100.0



③居住小学校区について (SA)

- 「南畑小学校」が 25 件 (3.1%)、「岩戸小学校」が 74 件 (9.3%) と小さくなっており、その他の小学校区については、15.3%~18.4%と大きな差はない。
- 件数の平均値は 109.3 件となっている。

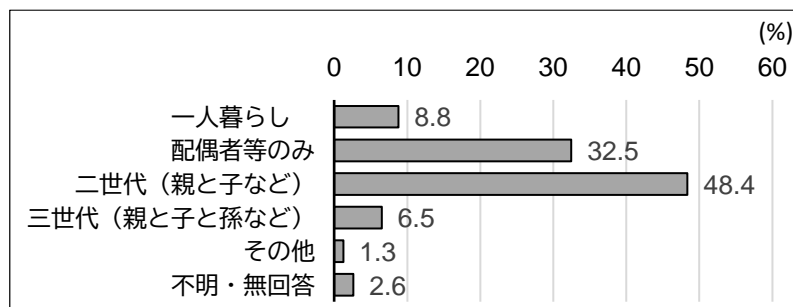
		N=	798
項目		件数 (件)	構成比 (%)
1	南畑小学校	25	3.1
2	岩戸小学校	74	9.3
3	岩戸北小学校	133	16.7
4	片縄小学校	136	17.0
5	安德小学校	122	15.3
6	安德北小学校	147	18.4
7	安德南小学校	128	16.0
8	不明・無回答	33	4.1
合計		798	100.0



④同居家族の構成について（SA）

- 「二世代（親と子など）」が 386 件（48.4%）で最も大きく、次いで「配偶者等のみ」が 259 件（32.5%）と大きくなっており、この2つで 80%を超えている。

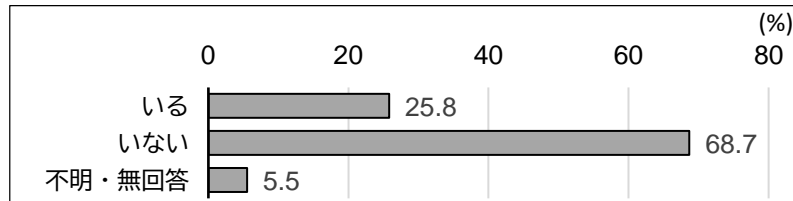
		N=	798
項目	件数（件）	構成比（%）	
1 一人暮らし	70	8.8	
2 配偶者等のみ	259	32.5	
3 二世代（親と子など）	386	48.4	
4 三世代（親と子と孫など）	52	6.5	
5 その他	10	1.3	
6 不明・無回答	21	2.6	
合計		798	100.0



⑤18歳未満の子どもの有無について（SA）

- 「いない」が548件（68.7%）となっており、約70%を占めている。

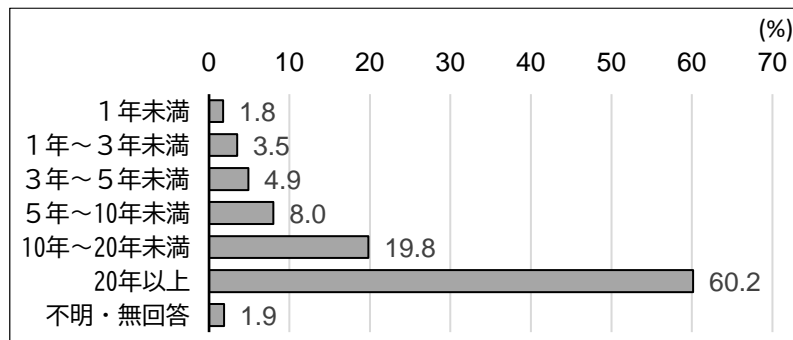
		N= 798	
項目	件数（件）	構成比（%）	
1 いる	206	25.8	
2 いない	548	68.7	
3 不明・無回答	44	5.5	
合計		798	100.0



⑥居住年数について（SA）

- 「20年以上」が480件（60.2%）で最も大きく、次いで「10年～20年未満」が158件（19.8%）と大きくなっている。
- 「1年未満」～「5年～10年未満」までの合計数は145件（18.2%）で、20%以下となっている。

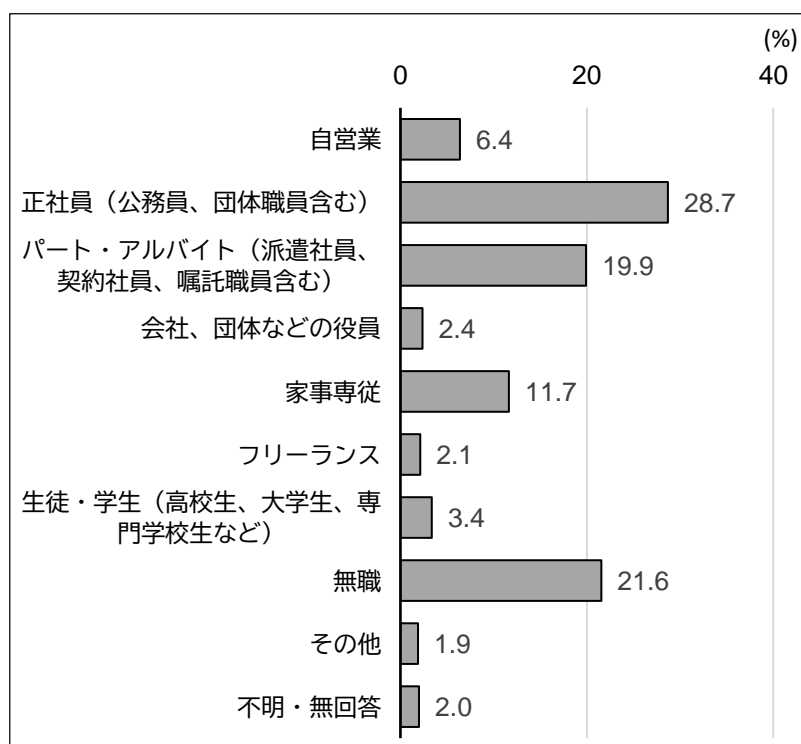
		N= 798	
	項目	件数（件）	構成比（%）
1	1年未満	14	1.8
2	1年～3年未満	28	3.5
3	3年～5年未満	39	4.9
4	5年～10年未満	64	8.0
5	10年～20年未満	158	19.8
6	20年以上	480	60.2
7	不明・無回答	15	1.9
合計		798	100.0



⑦職業について (SA)

- 「正社員（公務員、団体職員含む）」が 229 件（28.7%）で最も大きく、次いで「無職」が 172 件（21.6%）、「パート・アルバイト（派遣社員、契約社員、嘱託職員含む）」が 159 件（19.9%）と大きくなっている。

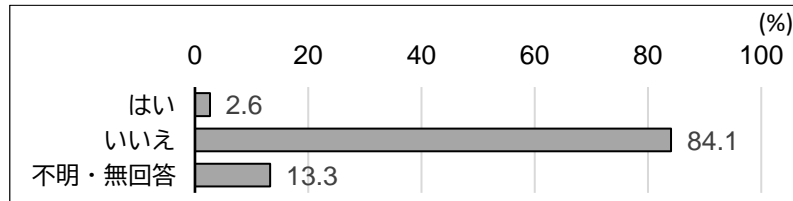
		N= 798	
項目	件数 (件)	構成比 (%)	
1 自営業	51	6.4	
2 正社員（公務員、団体職員含む）	229	28.7	
3 パート・アルバイト（派遣社員、契約社員、嘱託職員含む）	159	19.9	
4 会社、団体などの役員	19	2.4	
5 家事専従	93	11.7	
6 フリーランス	17	2.1	
7 生徒・学生（高校生、大学生、専門学校生など）	27	3.4	
8 無職	172	21.6	
9 その他	15	1.9	
10 不明・無回答	16	2.0	
合計		798	100.0



⑧文化芸術関係の職業かどうかについて (SA)

- 「いいえ」が671件(84.1%)、「はい」が21件(2.6%)となっている。

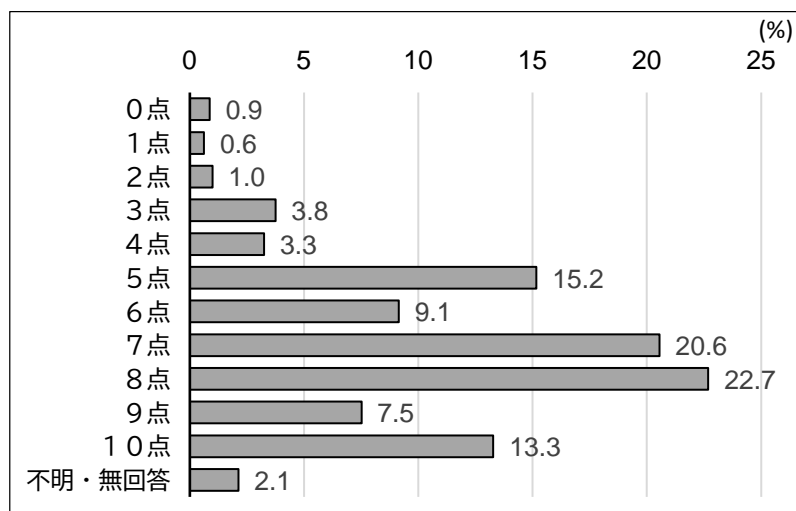
		N= 798	
項目	件数 (件)	構成比 (%)	
1 はい	21	2.6	
2 いいえ	671	84.1	
3 不明・無回答	106	13.3	
合計		798	100.0



⑨現在の幸福度について (SA)

- 「8点」が181件(22.7%)で最も大きく、次いで「7点」が164件(20.6%)、「5点」が121件(15.2%)、「10点」が106件(13.3)%と大きくなっている。
- 「不明・無回答」を除く781件の加重平均は「6.98点」となっている。

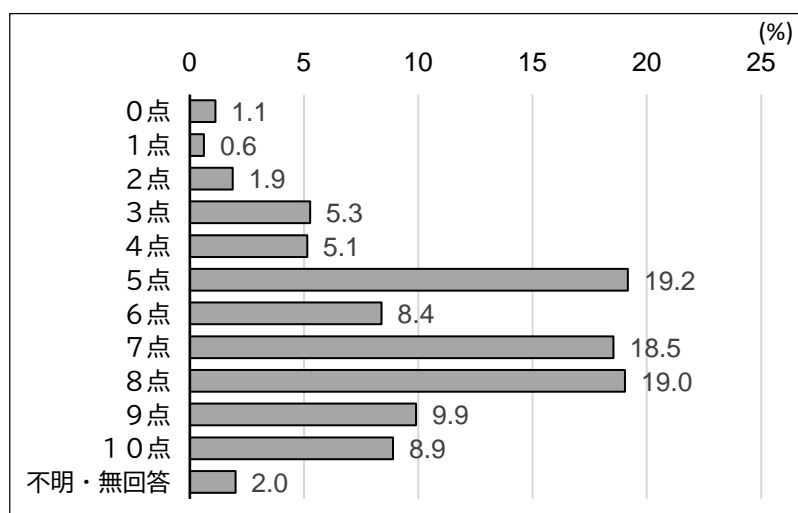
		N= 798	
項目	件数 (件)	構成比 (%)	
0 0点	7	0.9	
1 1点	5	0.6	
2 2点	8	1.0	
3 3点	30	3.8	
4 4点	26	3.3	
5 5点	121	15.2	
6 6点	73	9.1	
7 7点	164	20.6	
8 8点	181	22.7	
9 9点	60	7.5	
10 10点	106	13.3	
11 不明・無回答	17	2.1	
合計		798	100.0



⑩現在の健康状態について (SA)

- 「5点」が153件(19.2%)、「8点」が152件(19.0%)、「7点」が148件(18.5%)と、他の点よりも大きくなっている。
- 「不明・無回答」を除く782件の加重平均は「6.60点」となっている。

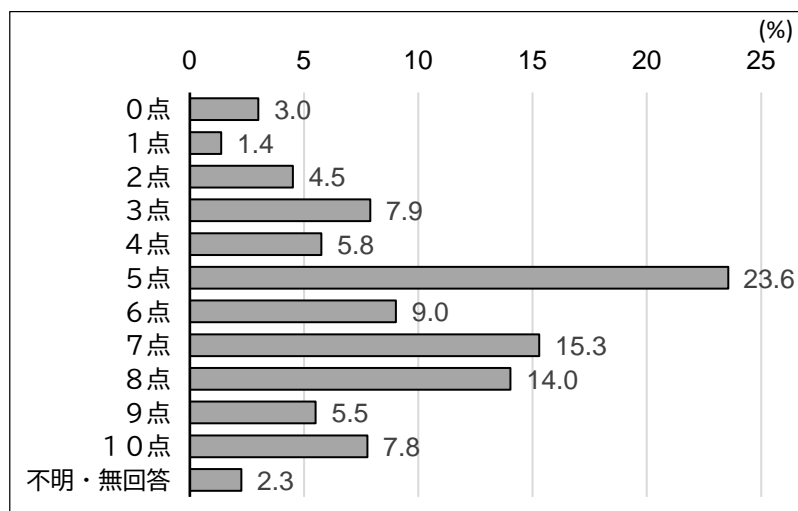
		N= 798	
項目	件数 (件)	構成比 (%)	
0	0点	9	1.1
1	1点	5	0.6
2	2点	15	1.9
3	3点	42	5.3
4	4点	41	5.1
5	5点	153	19.2
6	6点	67	8.4
7	7点	148	18.5
8	8点	152	19.0
9	9点	79	9.9
10	10点	71	8.9
11	不明・無回答	16	2.0
合計		798	100.0



①現在の社会的なつながりについて (SA)

- 「5点」が188件(23.6%)で最も大きく、次いで「7点」が122件(15.3%)、「8点」が112件(14.0%)と大きくなっている。
- 「不明・無回答」を除く780件の加重平均は「5.89点」となっている。

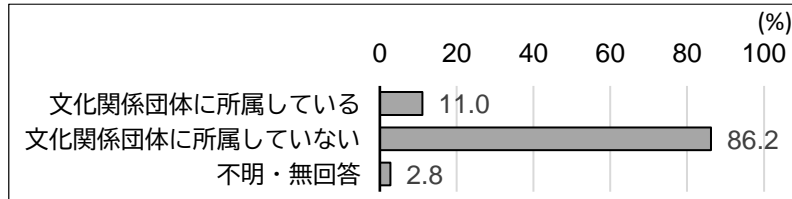
		N= 798	
項目	件数 (件)	構成比 (%)	
0 0点	24	3.0	
1 1点	11	1.4	
2 2点	36	4.5	
3 3点	63	7.9	
4 4点	46	5.8	
5 5点	188	23.6	
6 6点	72	9.0	
7 7点	122	15.3	
8 8点	112	14.0	
9 9点	44	5.5	
10 10点	62	7.8	
11 不明・無回答	18	2.3	
合計		798	100.0



②文化関係団体への加入状況について (SA)

- 「文化関係団体に所属していない」が 688 件 (86.2%)、「文化関係団体に所属している」は 88 件 (11.0%) となっている。

		N=	798
項目		件数 (件)	構成比 (%)
1	文化関係団体に所属している	88	11.0
2	文化関係団体に所属していない	688	86.2
3	不明・無回答	22	2.8
合計		798	100.0

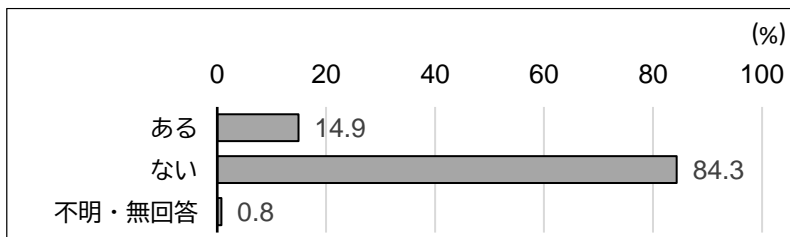


2. 文化芸術の実践活動について

①過去1年間の文化芸術の実践活動の経験について (SA)

- 「ない」が673件(84.3%)、「ある」が119件(14.9%)となっており、「ない」が約85%を占めている。

		N= 798	
項目	件数(件)	構成比(%)	
1 ある	119	14.9	
2 ない	673	84.3	
3 不明・無回答	6	0.8	
合計		798	100.0



【参考：文化に関する世論調査（文化庁）】

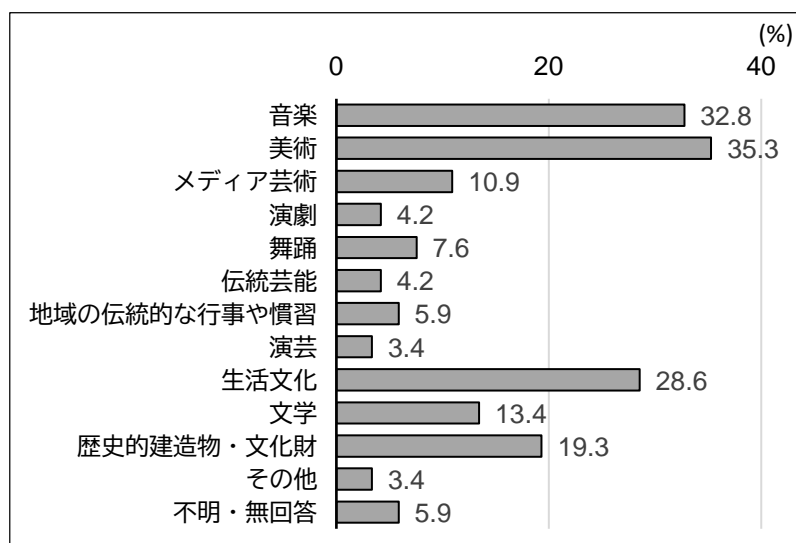
- この1年間に鑑賞以外の文化芸術活動を実践したり、支援したことがあるか尋ねたところ、したことがあると回答した人（「特にしていない」と回答した人を除く）の割合は、コロナ前と比較して低い状況となっている。
 - 令和3年度調査 : 10.0% (ウイズコロナの時期)
 - 令和元年度調査 : 21.7% (コロナ以前)

②過去1年間に実践活動したジャンル・内容について (MA)

(①で「ある」と回答した人に対してMA)

- 「美術（絵画、書道、彫刻、工芸、陶芸、写真、イラスト等）」が42件（35.3%）で最も大きく、次いで「音楽（歌謡曲、ポップス、オペラ、ジャズ、管弦楽等）」が39件（32.8%）、「生活文化（茶道、華道、書道、手芸、園芸、囲碁等）」が34件（28.6%）と大きくなっている。

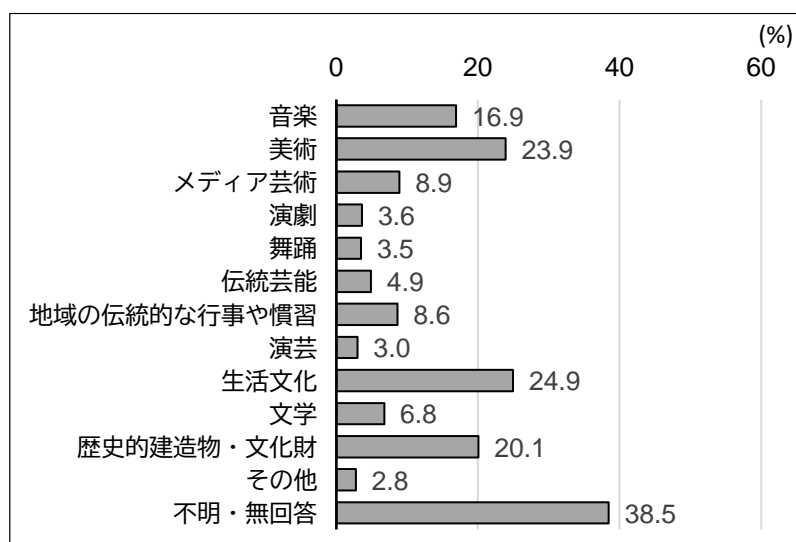
		n=	119
	項目	件数 (件)	構成比 (%)
1	音楽（歌謡曲、ポップス、オペラ、ジャズ、管弦楽等）	39	32.8
2	美術（絵画、書道、彫刻、工芸、陶芸、写真、イラスト等）	42	35.3
3	メディア芸術（映画、漫画、アニメ、プロジェクションマッピング・デジタルコンテンツ等）の創作等	13	10.9
4	演劇（現代劇、ミュージカル等）	5	4.2
5	舞踊（バレエ、モダンダンス、社交ダンス等）	9	7.6
6	伝統芸能（民謡、和太鼓、歌舞伎、能、狂言、日本舞踊等）	5	4.2
7	地域の伝統的な行事や慣習（地域に伝わる祭りや踊り等）	7	5.9
8	演芸（落語、講談、漫才、浪曲、マジック等）	4	3.4
9	生活文化（茶道、華道、書道、手芸、園芸、囲碁等）	34	28.6
10	文学（詩、俳句、短歌、小説、随筆、絵本、古典等）	16	13.4
11	歴史的建造物・文化財（まち歩き、歴史講座等）	23	19.3
12	その他	4	3.4
13	不明・無回答	7	5.9
合計		208	-



③今後活動を実践したいジャンル・内容について (MA)

- 無回答が多いが、「生活文化(茶道、華道、書道、手芸、園芸、囲碁等)」が 199 件(24.9%)、「美術(絵画、書道、彫刻、工芸、陶芸、写真、イラスト等)」が 191 件(23.9%)、「歴史的建造物・文化財(まち歩き、歴史講座等)」が 160 件(20.1%)と 20%を超えている。

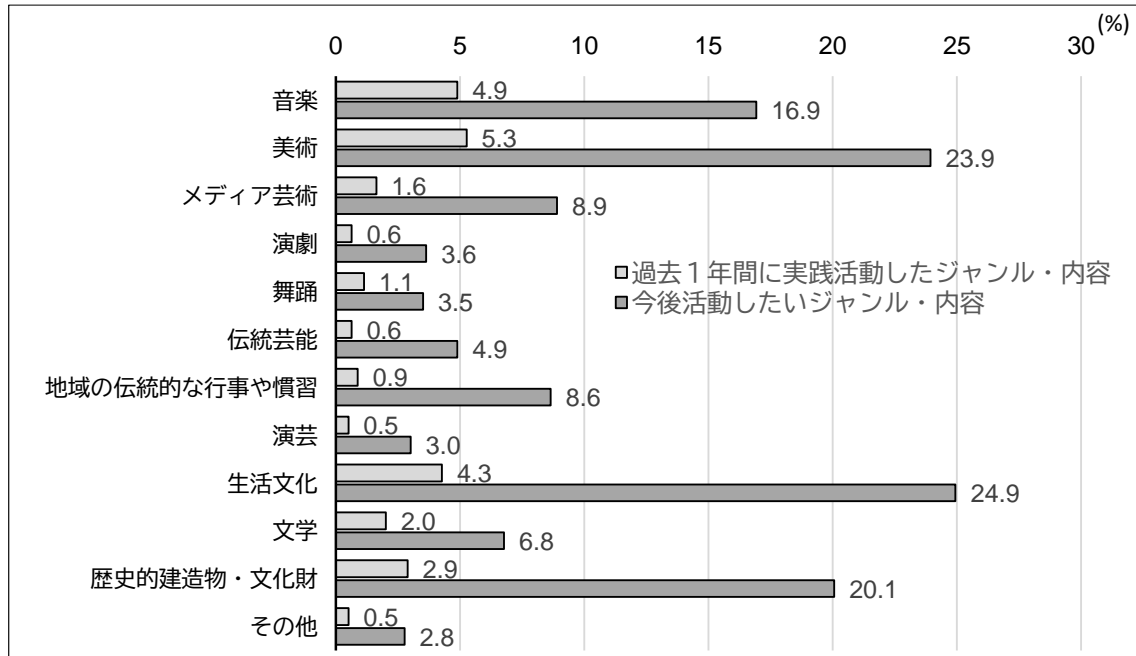
		N= 798	
項目		件数(件)	構成比(%)
1	音楽(歌謡曲、ポップス、オペラ、ジャズ、管弦楽等)	135	16.9
2	美術(絵画、書道、彫刻、工芸、陶芸、写真、イラスト等)	191	23.9
3	メディア芸術(映画、漫画、アニメ、プロジェクトマッピング・デジタルコンテンツ等)の創作等	71	8.9
4	演劇(現代劇、ミュージカル等)	29	3.6
5	舞踊(バレエ、モダンダンス、社交ダンス等)	28	3.5
6	伝統芸能(民謡、和太鼓、歌舞伎、能、狂言、日本舞踊等)	39	4.9
7	地域の伝統的な行事や慣習(地域に伝わる祭りや踊り等)	69	8.6
8	演芸(落語、講談、漫才、浪曲、マジック等)	24	3.0
9	生活文化(茶道、華道、書道、手芸、園芸、囲碁等)	199	24.9
10	文学(詩、俳句、短歌、小説、随筆、絵本、古典等)	54	6.8
11	歴史的建造物・文化財(まち歩き、歴史講座等)	160	20.1
12	その他	22	2.8
13	不明・無回答	307	38.5
合計		1,328	-



■過去1年間に実践活動した／今後活動してみたいジャンル・内容の比較

(母数を全有効回答(798件)とする構成比に変換、MA)

- 「過去1年間に実践活動したジャンル・内容」と「今後活動してみたいジャンル・内容」の構成比の差は、3.2~9.6倍となっている。

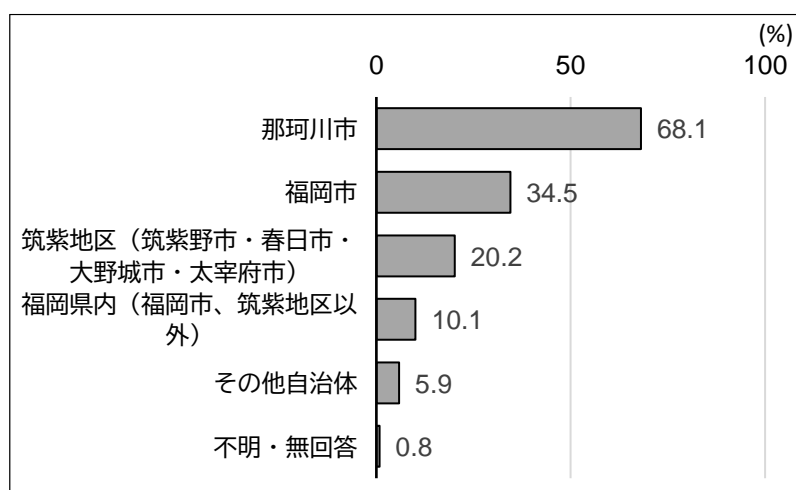


④過去1年間に活動を実践した地域について

(①で「ある」と回答した人に対してMA)

- 「那珂川市」が81件(68.1%)で最も大きく、次いで「福岡市」が41件(34.5%)と大きくなっている。

		n =	119
項目		件数(件)	構成比(%)
1	那珂川市	81	68.1
2	福岡市	41	34.5
3	筑紫地区(筑紫野市・春日市・大野城市・太宰府市)	24	20.2
4	福岡県内(福岡市、筑紫地区以外)	12	10.1
5	その他自治体	7	5.9
6	不明・無回答	1	0.8
合計		166	-

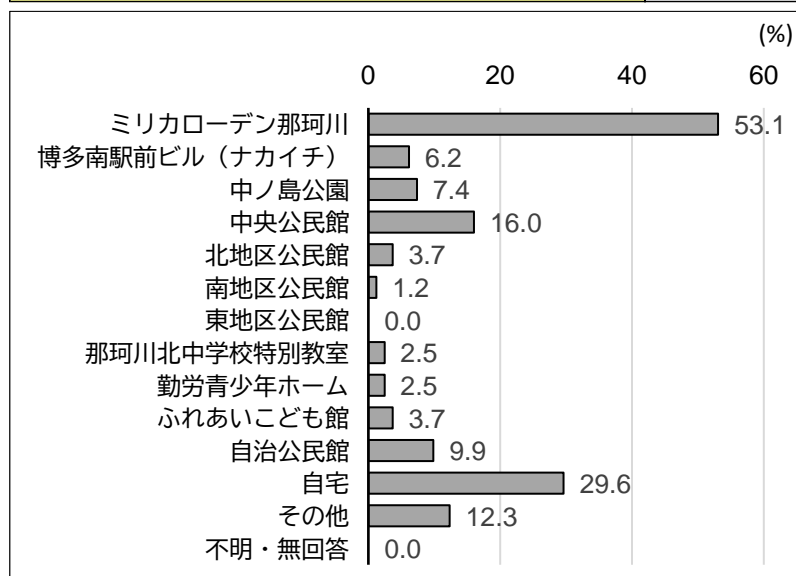


⑤過去1年間に活動を実践した市内施設について

(④で「那珂川市」と回答した人に対してMA)

- 「ミリカローデン那珂川」が43件(53.1%)で最も大きく、50%を超えており、次いで「自宅」が24件(29.6%)と大きくなっている。

		n =	81
項目	件数(件)	構成比(%)	
1 ミリカローデン那珂川	43	53.1	
2 博多南駅前ビル(ナカイチ)	5	6.2	
3 中ノ島公園	6	7.4	
4 中央公民館	13	16.0	
5 北地区公民館	3	3.7	
6 南地区公民館	1	1.2	
7 東地区公民館	0	0.0	
8 那珂川北中学校特別教室	2	2.5	
9 勤労青少年ホーム	2	2.5	
10 ふれあい子ども館	3	3.7	
11 自治公民館	8	9.9	
12 自宅	24	29.6	
13 その他	10	12.3	
14 不明・無回答	0	0.0	
合計	120	-	

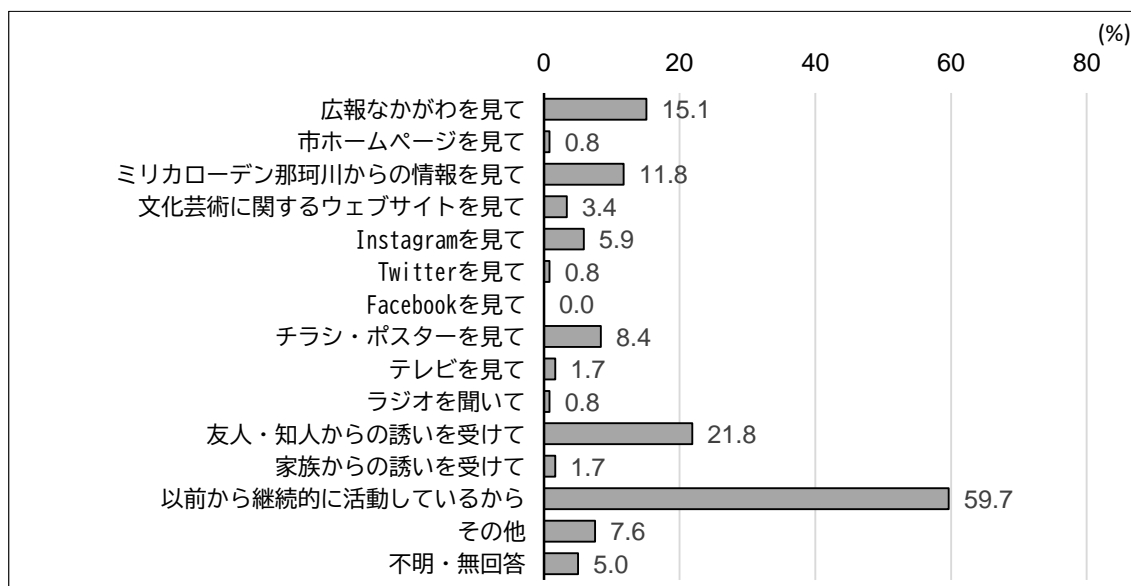


⑥過去1年間に活動を実践しようと思ったきっかけについて

(①で「ある」と回答した人に対してMA)

- 「以前から継続的に活動しているから」が71件(59.7%)と最も大きく、約60%となっている。
- 次いで「友人・知人からの誘いを受けて」が26件(21.8%)、「広報なかがわを見て」が18件(15.1%)と大きくなっている。

		n=	119
項目	件数(件)	構成比(%)	
1 広報なかがわを見て	18	15.1	
2 市ホームページを見て	1	0.8	
3 ミリカローデン那珂川からの情報を見て	14	11.8	
4 文化芸術に関するウェブサイトを見て	4	3.4	
5 Instagramを見て	7	5.9	
6 Twitterを見て	1	0.8	
7 Facebookを見て	0	0.0	
8 チラシ・ポスターを見て	10	8.4	
9 テレビを見て	2	1.7	
10 ラジオを聞いて	1	0.8	
11 友人・知人からの誘いを受けて	26	21.8	
12 家族からの誘いを受けて	2	1.7	
13 以前から継続的に活動しているから	71	59.7	
14 その他	9	7.6	
15 不明・無回答	6	5.0	
合計	172	-	

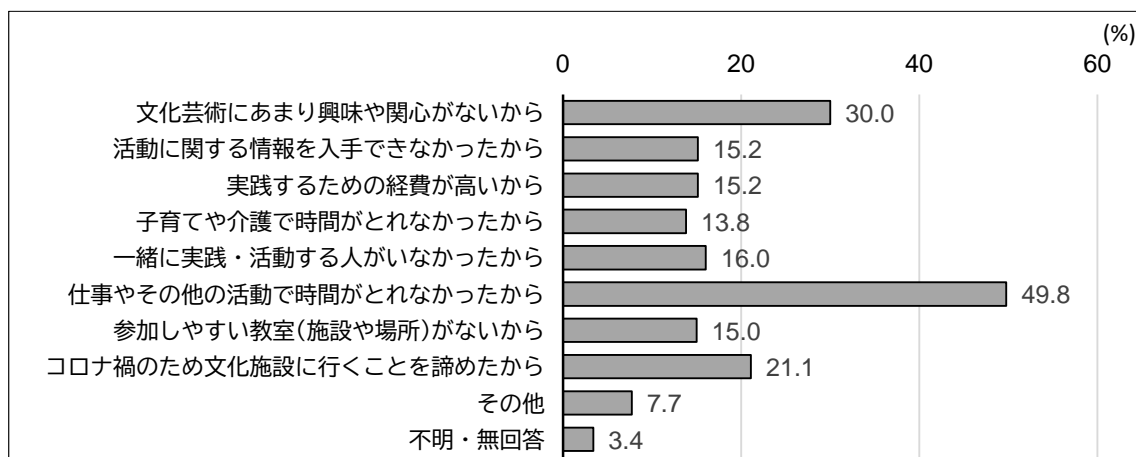


⑦過去1年間に活動を実践しなかった理由について

(①で「ない」と回答した人に対してMA)

- 「仕事やその他の活動で時間がとれなかったから」が335件(49.8%)と最も大きく、約50%となっている。
- 次いで「文化芸術にあまり興味や関心がないから」が202件(30.0%)、「コロナ禍のため文化施設に行くことを諦めたから」が142件(21.1%)と大きくなっている。

		n= 673	
項目	件数(件)	構成比(%)	
1	文化芸術にあまり興味や関心がないから	202	30.0
2	活動に関する情報を入手できなかったから	102	15.2
3	実践するための経費が高いから	102	15.2
4	子育てや介護で時間がとれなかったから	93	13.8
5	一緒に実践・活動する人がいなかったから	108	16.0
6	仕事やその他の活動で時間がとれなかったから	335	49.8
7	参加しやすい教室(施設や場所)がないから	101	15.0
8	コロナ禍のため文化施設に行くことを諦めたから	142	21.1
9	その他	52	7.7
10	不明・無回答	23	3.4
合計		1,260	-

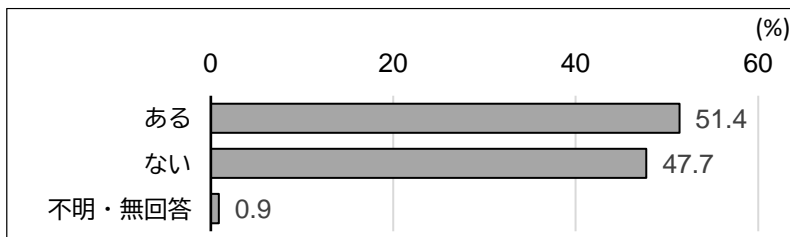


3. 文化芸術の直接鑑賞について

①過去1年間に文化芸術を直接鑑賞した経験について (SA)

- 「ある」が410件(51.4%)、「ない」が381件(47.7%)となっており、「ある」が50. %を超えている。

		N= 798	
項目	件数(件)	構成比(%)	
1 ある	410	51.4	
2 ない	381	47.7	
3 不明・無回答	7	0.9	
合計		798	100.0



【参考：文化に関する世論調査（文化庁）】

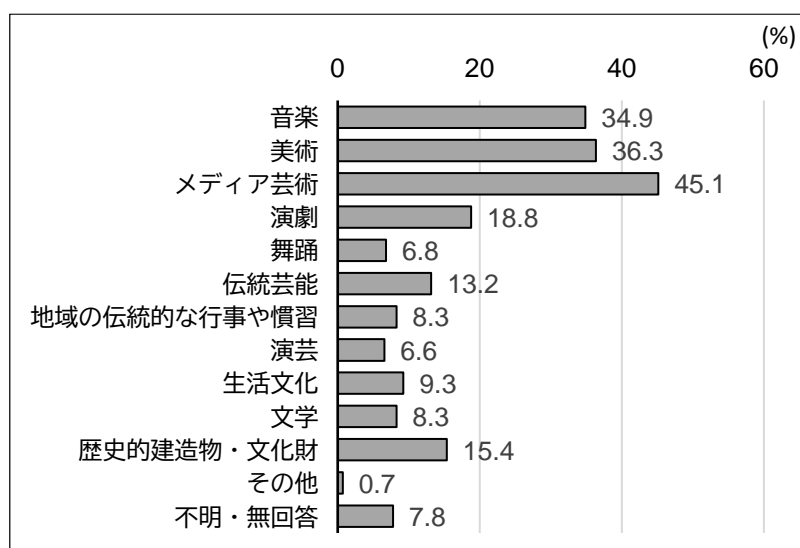
- この1年間に文化芸術イベントを直接鑑賞したことがあるか尋ねたところ、直接鑑賞したことがあると回答した人（「鑑賞したものはない」と回答した人を除く）の割合は、コロナ前と比較して低い状況となっている。
令和3年度調査 : 39.7% (ウイズコロナの時期)
令和元年度調査 : 67.3% (コロナ以前)

②過去1年間に直接鑑賞したジャンル・内容について (MA)

(①で「ある」と回答した人に対してMA)

- 「メディア芸術 (映画、漫画、アニメ、プロジェクションマッピング・デジタルコンテンツ等)」が185件 (45.1%) で最も大きく、次いで「美術 (絵画、書道、彫刻、工芸、陶芸、写真、イラスト等)」が149件 (36.3%)、「音楽 (歌謡曲、ポップス、オペラ、ジャズ、管弦楽等)」が143件 (34.9%) と大きくなっている。

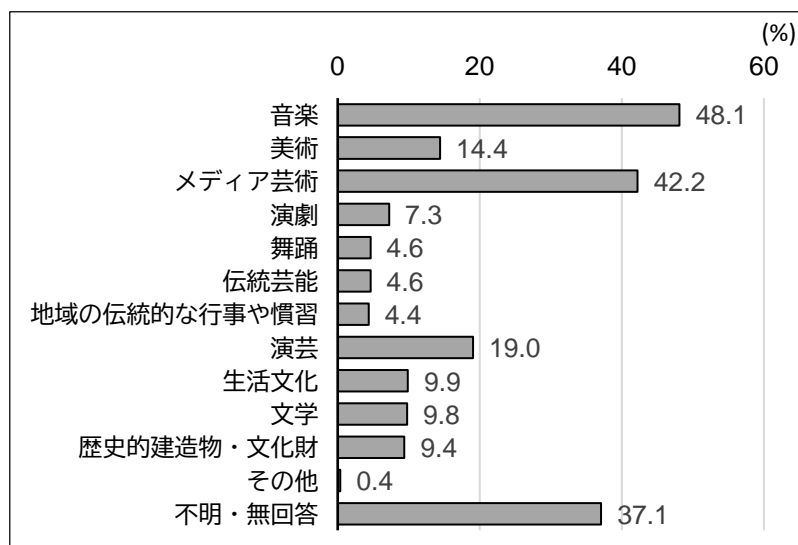
		n =	410
	項目	件数 (件)	構成比 (%)
1	音楽 (歌謡曲、ポップス、オペラ、ジャズ、管弦楽等)	143	34.9
2	美術 (絵画、書道、彫刻、工芸、陶芸、写真、イラスト等)	149	36.3
3	メディア芸術 (映画、漫画、アニメ、プロジェクションマッピング・デジタルコンテンツ等)	185	45.1
4	演劇 (現代劇、ミュージカル等)	77	18.8
5	舞踊 (バレエ、モダンダンス、社交ダンス等)	28	6.8
6	伝統芸能 (民謡、和太鼓、歌舞伎、能、狂言、日本舞踊等)	54	13.2
7	地域の伝統的な行事や慣習 (地域に伝わる祭りや踊り、神楽等)	34	8.3
8	演芸 (落語、講談、漫才、浪曲、マジック等)	27	6.6
9	生活文化 (茶道、華道、書道、手芸、園芸、囲碁等)	38	9.3
10	文学 (詩、俳句、短歌、小説、随筆、絵本、古典等)	34	8.3
11	歴史的建造物・文化財 (まち歩き、歴史講座等)	63	15.4
12	その他	3	0.7
13	不明・無回答	32	7.8
合計		867	-



③過去1年間に自宅で鑑賞したジャンル・内容について (MA)

- 無回答が多いが、「音楽（歌謡曲、ポップス、オペラ、ジャズ、管弦楽等）」が 384 件（48.1%）、「メディア芸術（映画、漫画、アニメ、プロジェクションマッピング・デジタルコンテンツ等）」が 337 件（42.2%）と 40%を超えている。

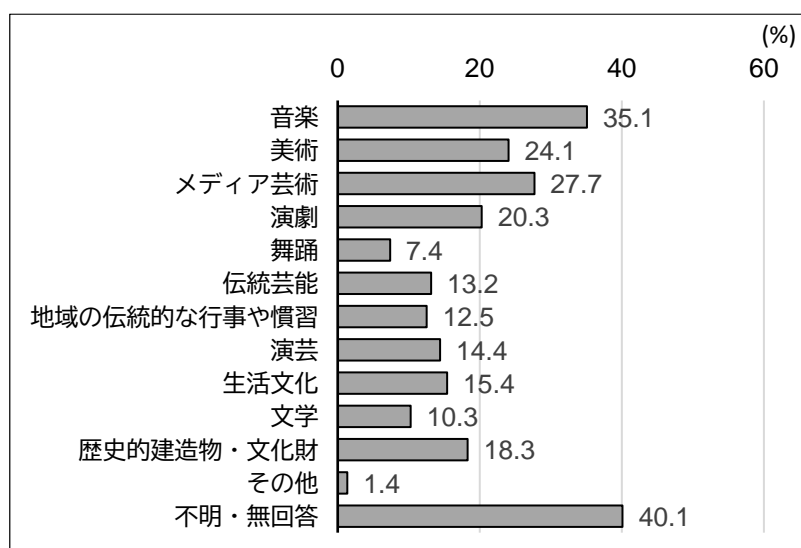
		N= 798	
	項目	件数 (件)	構成比 (%)
1	音楽（歌謡曲、ポップス、オペラ、ジャズ、管弦楽等）	384	48.1
2	美術（絵画、書道、彫刻、工芸、陶芸、写真、イラスト等）	115	14.4
3	メディア芸術（映画、漫画、アニメ、プロジェクションマッピング・デジタルコンテンツ等）	337	42.2
4	演劇（現代劇、ミュージカル等）	58	7.3
5	舞踊（バレエ、モダンダンス、社交ダンス等）	37	4.6
6	伝統芸能（民謡、和太鼓、歌舞伎、能、狂言、日本舞踊等）	37	4.6
7	地域の伝統的な行事や慣習（地域に伝わる祭りや踊り、神楽等）	35	4.4
8	演芸（落語、講談、漫才、浪曲、マジック等）	152	19.0
9	生活文化（茶道、華道、書道、手芸、園芸、囲碁等）	79	9.9
10	文学（詩、俳句、短歌、小説、随筆、絵本、古典等）	78	9.8
11	歴史的建造物・文化財（まち歩き、歴史講座等）	75	9.4
12	その他	3	0.4
13	不明・無回答	296	37.1
合計		1,686	-



④今後鑑賞したいジャンル・内容について (MA)

- 無回答が多いが、「音楽（歌謡曲、ポップス、オペラ、ジャズ、管弦楽等）」が 280 件（35.1%）、「メディア芸術（映画、漫画、アニメ、プロジェクションマッピング・デジタルコンテンツ等）」が 221 件（27.7%）、「美術（絵画、書道、彫刻、工芸、陶芸、写真、イラスト等）」が 192 件（24.1%）、「演劇（現代劇、ミュージカル等）」が 162 件（20.3%）と 20%を超えている。

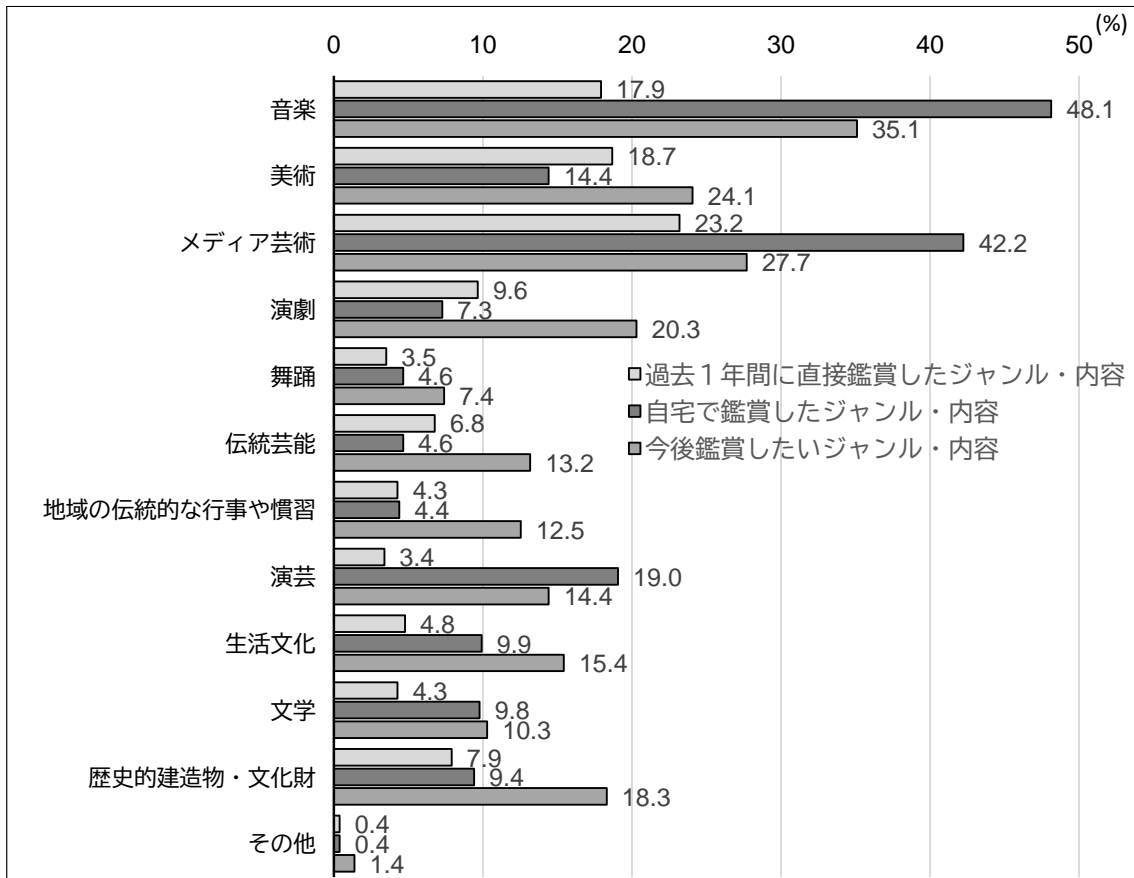
		N=	798
	項目	件数 (件)	構成比 (%)
1	音楽（歌謡曲、ポップス、オペラ、ジャズ、管弦楽等）	280	35.1
2	美術（絵画、書道、彫刻、工芸、陶芸、写真、イラスト等）	192	24.1
3	メディア芸術（映画、漫画、アニメ、プロジェクションマッピング・デジタルコンテンツ等）	221	27.7
4	演劇（現代劇、ミュージカル等）	162	20.3
5	舞踊（バレエ、モダンダンス、社交ダンス等）	59	7.4
6	伝統芸能（民謡、和太鼓、歌舞伎、能、狂言、日本舞踊等）	105	13.2
7	地域の伝統的な行事や慣習（地域に伝わる祭りや踊り、神楽等）	100	12.5
8	演芸（落語、講談、漫才、浪曲、マジック等）	115	14.4
9	生活文化（茶道、華道、書道、手芸、園芸、囲碁等）	123	15.4
10	文学（詩、俳句、短歌、小説、随筆、絵本、古典等）	82	10.3
11	歴史的建造物・文化財（まち歩き、歴史講座等）	146	18.3
12	その他	11	1.4
13	不明・無回答	320	40.1
合計		1,916	-



■過去1年間に直接鑑賞した／自宅で鑑賞した／今後鑑賞してみたいジャンル・内容の比較

(母数を全有効回答(798件)とする構成比に変換、MA)

- 「音楽」「メディア芸術」「演芸」は「自宅で鑑賞した」が最も大きく、次いで「今後鑑賞してみたい」が大きくなっている。
- 「美術」「演劇」「伝統芸能」は「自宅で鑑賞した」が最も小さくなっている。

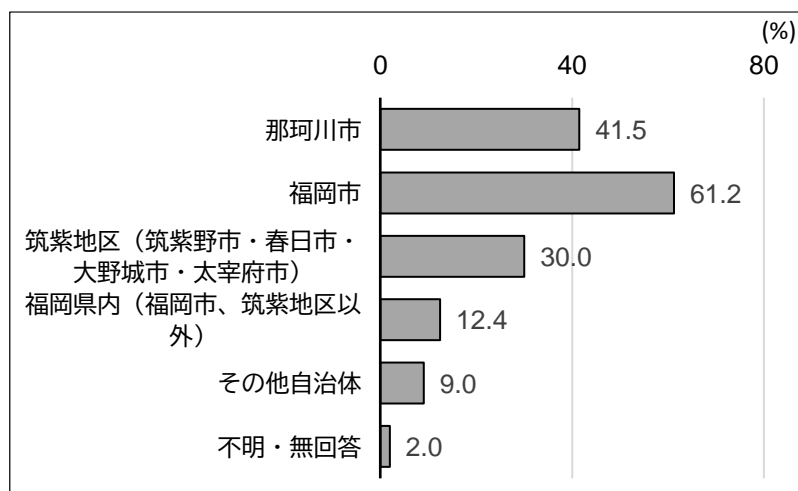


⑤過去1年間に直接鑑賞した地域について

(①で「ある」と回答した人に対してMA)

- 「福岡市」が251件(61.2%)で最も大きく、次いで「那珂川市」が170件(41.5%)、「筑紫地区(筑紫野市・春日市・大野城市・太宰府市)」が123件(30.0%)と大きくなっている。

		n = 410	
項目	件数(件)	構成比(%)	
1 那珂川市	170	41.5	
2 福岡市	251	61.2	
3 筑紫地区(筑紫野市・春日市・大野城市・太宰府市)	123	30.0	
4 福岡県内(福岡市、筑紫地区以外)	51	12.4	
5 その他自治体	37	9.0	
6 不明・無回答	8	2.0	
合計	640	-	

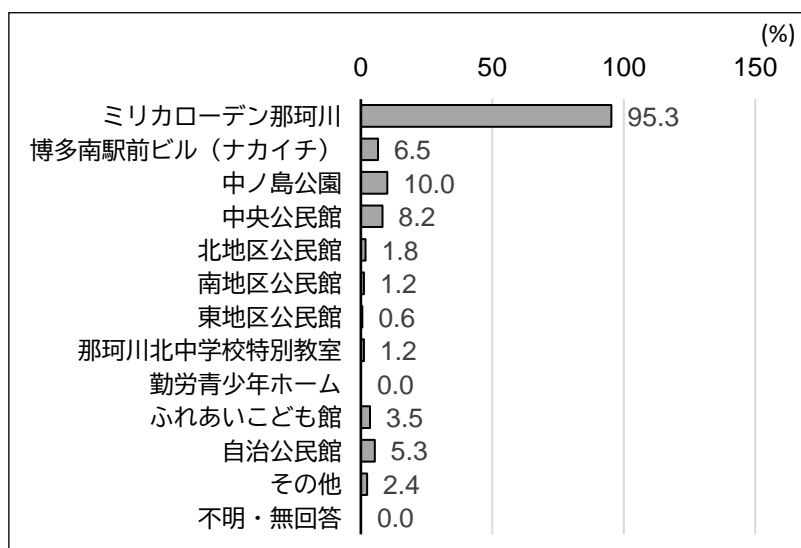


⑥過去1年間に直接鑑賞した市内施設について

(⑤で「那珂川市」と回答した人に対してMA)

- 「ミリカローデン那珂川」が162件(95.3%)と最も大きく、95%を超えており、次いで「中ノ島公園」が17件(10.0%)となっているが、その他は10%未満となっている。

		n= 170	
項目	件数(件)	構成比(%)	
1 ミリカローデン那珂川	162	95.3	
2 博多南駅前ビル(ナカイチ)	11	6.5	
3 中ノ島公園	17	10.0	
4 中央公民館	14	8.2	
5 北地区公民館	3	1.8	
6 南地区公民館	2	1.2	
7 東地区公民館	1	0.6	
8 那珂川北中学校特別教室	2	1.2	
9 勤労青少年ホーム	0	0.0	
10 ふれあいこども館	6	3.5	
11 自治公民館	9	5.3	
12 その他	4	2.4	
13 不明・無回答	0	0.0	
合計	231	-	

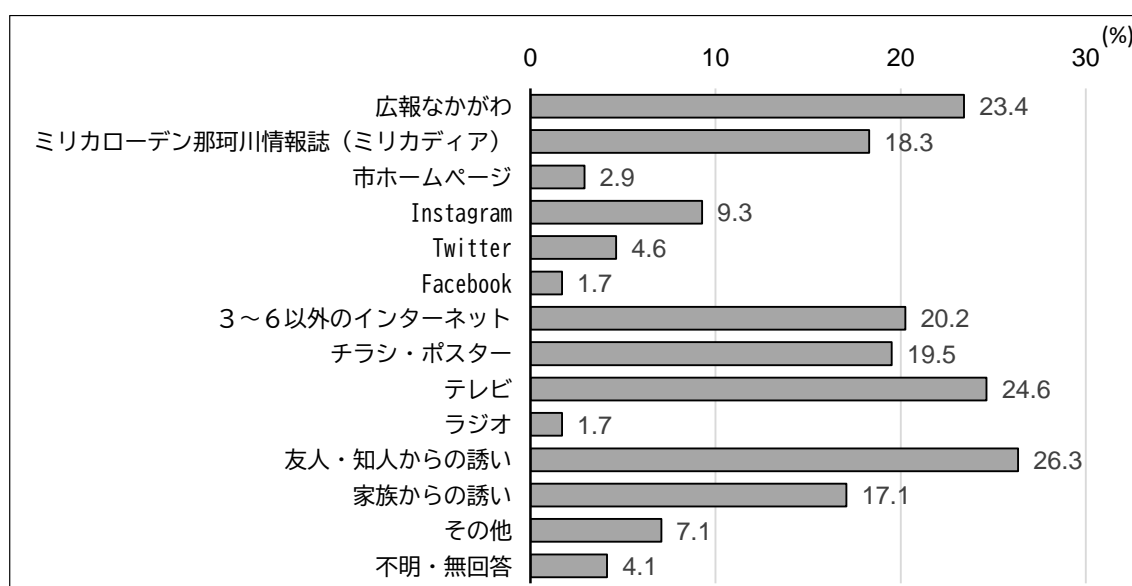


⑦過去1年間に直接鑑賞した文化芸術（催し物）の情報入手先について

（①で「ある」と回答した人に対してMA）

- 「友人・知人からの誘いを受けて」が108件（26.3%）で最も大きく、次いで「テレビ」が101件（24.6%）、「広報なかがわ」が96件（23.4%）、「3～6以外のインターネット」が83件（20.2%）と大きくなっている。

		n = 410	
項目	件数（件）	構成比（%）	
1 広報なかがわ	96	23.4	
2 ミリカローデン那珂川情報誌（ミリカディア）	75	18.3	
3 市ホームページ	12	2.9	
4 Instagram	38	9.3	
5 Twitter	19	4.6	
6 Facebook	7	1.7	
7 3～6以外のインターネット	83	20.2	
8 チラシ・ポスター	80	19.5	
9 テレビ	101	24.6	
10 ラジオ	7	1.7	
11 友人・知人からの誘い	108	26.3	
12 家族からの誘い	70	17.1	
13 その他	29	7.1	
14 不明・無回答	17	4.1	
合計	742	-	

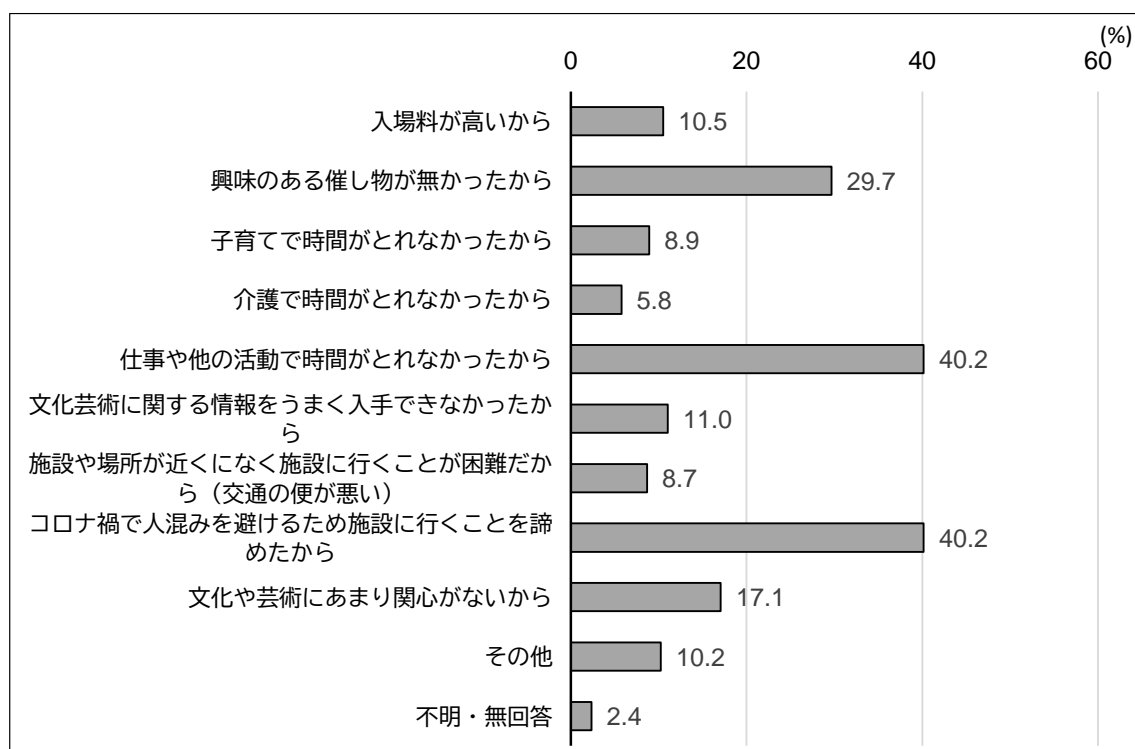


⑧過去1年間に直接鑑賞しなかった理由

(①で「ない」と回答した人に対してMA)

- 「仕事や他の活動で時間がとれなかったから」と「コロナ禍で人混みを避けるため施設に行くことを諦めたから」が同値で153件(40.2%)と最も大きく、次いで「興味のある催し物が無かったから」が113件(29.7%)と大きくなっています。

		n = 381	
項目	件数(件)	構成比(%)	
1 入場料が高いから	40	10.5	
2 興味のある催し物が無かったから	113	29.7	
3 子育てで時間がとれなかったから	34	8.9	
4 介護で時間がとれなかったから	22	5.8	
5 仕事や他の活動で時間がとれなかったから	153	40.2	
6 文化芸術に関する情報をうまく入手できなかったから	42	11.0	
7 施設や場所が近くになく施設に行くことが困難だから(交通の便が悪い)	33	8.7	
8 コロナ禍で人混みを避けるため施設に行くことを諦めたから	153	40.2	
9 文化や芸術にあまり関心がないから	65	17.1	
10 その他	39	10.2	
11 不明・無回答	9	2.4	
合計	703	-	

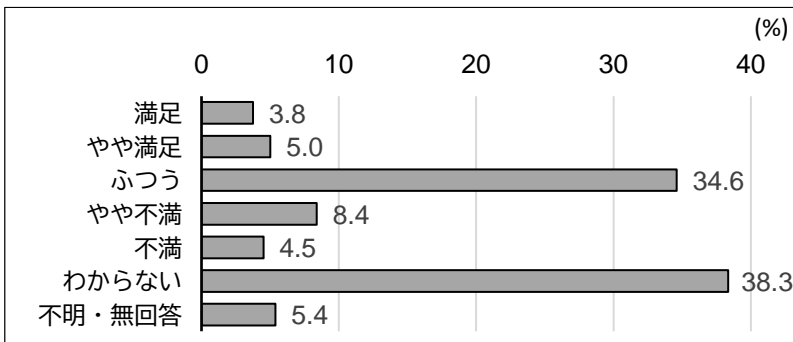


4. 文化芸術に関する環境についての満足度

①文化芸術活動の実践を行う機会について（開催回数や頻度等）（SA）

- 「わからない」が306件（38.3%）で最も大きく、次いで「ふつう」が276件（34.6%）と大きくなっている。

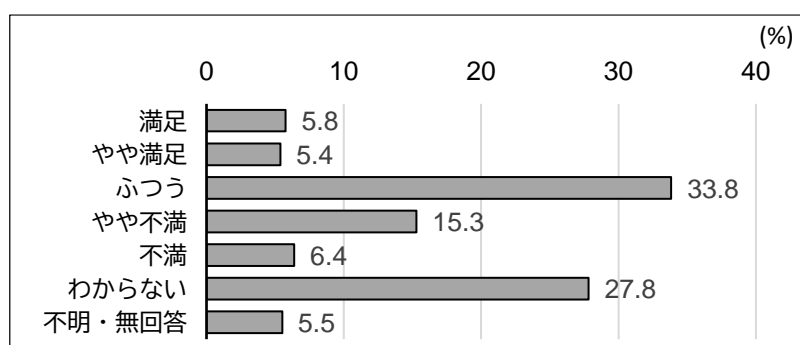
		N= 798	
項目	件数（件）	構成比（%）	
1 満足	30	3.8	
2 やや満足	40	5.0	
3 ふつう	276	34.6	
4 やや不満	67	8.4	
5 不満	36	4.5	
6 わからない	306	38.3	
7 不明・無回答	43	5.4	
合計		798	100.0



②文化芸術活動の実践を行う文化施設の箇所数について（SA）

- 「ふつう」が 270 件（33.8%）で最も大きく、次いで「わからない」が 222 件（27.8%）、
「やや不満」が 122 件（15.3%）と大きくなっている。

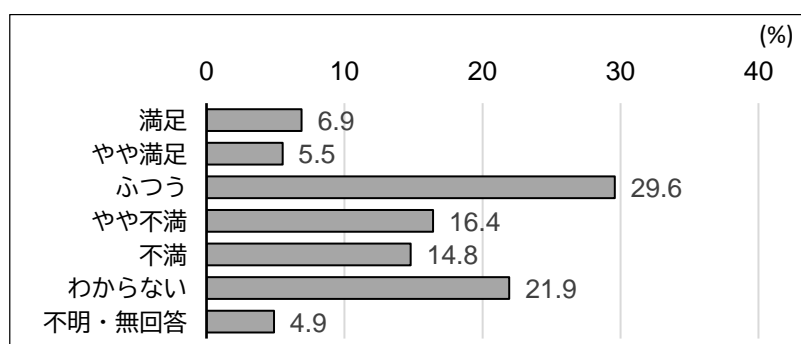
項目		N=	798
		件数（件）	構成比（%）
1	満足	46	5.8
2	やや満足	43	5.4
3	ふつう	270	33.8
4	やや不満	122	15.3
5	不満	51	6.4
6	わからない	222	27.8
7	不明・無回答	44	5.5
合計		798	100.0



③文化芸術活動の実践を行う文化施設への交通利便性について（SA）

- 「ふつう」が 236 件（29.6%）で最も大きく、次いで「わからない」が 175 件（21.9%）、
「やや不満」が 131 件（16.4%）と大きくなっている。

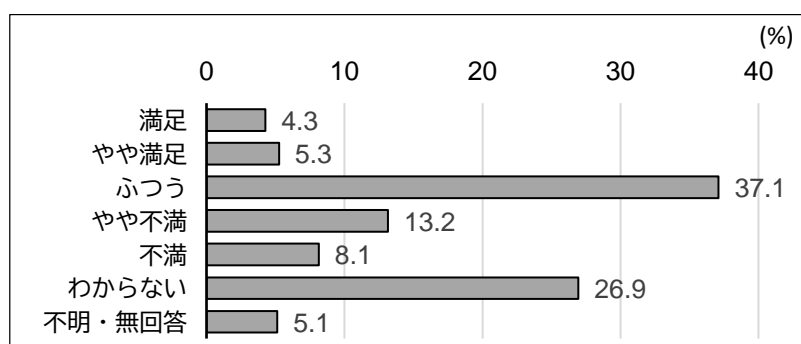
項目		N=	798
		件数（件）	構成比（%）
1	満足	55	6.9
2	やや満足	44	5.5
3	ふつう	236	29.6
4	やや不満	131	16.4
5	不満	118	14.8
6	わからない	175	21.9
7	不明・無回答	39	4.9
合計		798	100.0



④文化芸術活動の実践に関する情報提供の手段について（SA）

- 「ふつう」が 296 件 (37.1%) で最も大きく、次いで「わからない」が 215 件 (26.9%)、「やや不満」が 105 件 (13.2%) と大きくなっている。

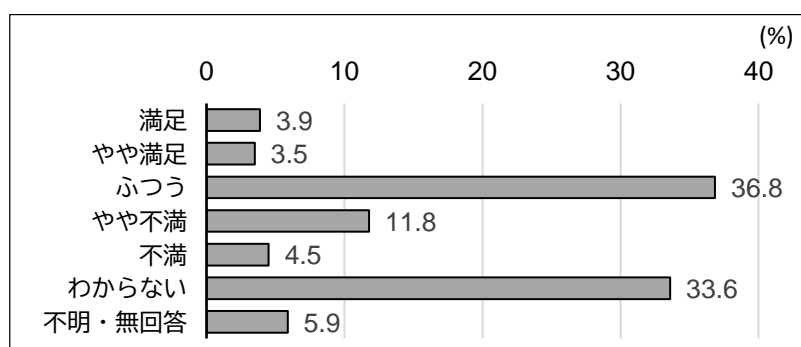
項目		N=	798
		件数 (件)	構成比 (%)
1	満足	34	4.3
2	やや満足	42	5.3
3	ふつう	296	37.1
4	やや不満	105	13.2
5	不満	65	8.1
6	わからない	215	26.9
7	不明・無回答	41	5.1
合計		798	100.0



⑤文化芸術を直接鑑賞する機会について（開催回数や頻度等）（SA）

- 「ふつう」が 294 件 (36.8%) で最も大きく、次いで「わからない」が 268 件 (33.6%)、「やや不満」が 94 件 (11.8%) と大きくなっている。

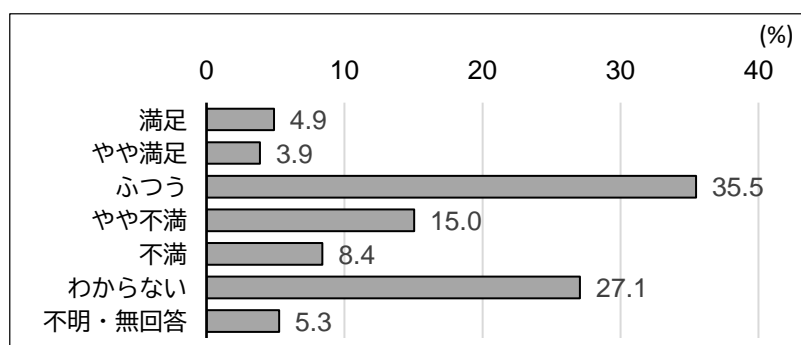
項目		N=	798
		件数 (件)	構成比 (%)
1	満足	31	3.9
2	やや満足	28	3.5
3	ふつう	294	36.8
4	やや不満	94	11.8
5	不満	36	4.5
6	わからない	268	33.6
7	不明・無回答	47	5.9
合計		798	100.0



⑥文化芸術を直接鑑賞する文化施設の箇所数について（SA）

- 「ふつう」が 283 件（35.5%）で最も大きく、次いで「わからない」が 216 件（27.1%）、
「やや不満」が 120 件（15.0%）と大きくなっている。

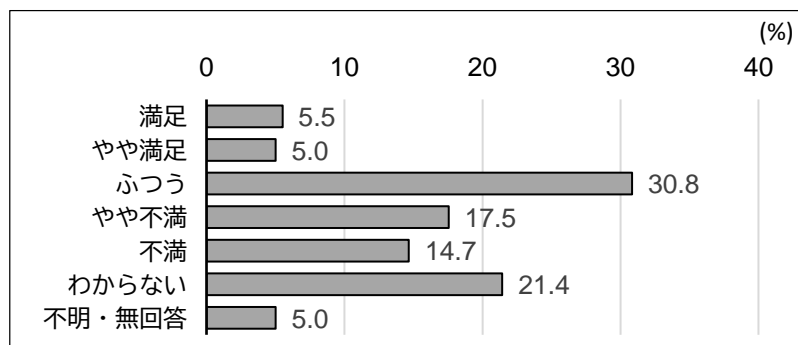
項目		N=	798
		件数（件）	構成比（%）
1	満足	39	4.9
2	やや満足	31	3.9
3	ふつう	283	35.5
4	やや不満	120	15.0
5	不満	67	8.4
6	わからない	216	27.1
7	不明・無回答	42	5.3
合計		798	100.0



⑦文化芸術を直接鑑賞する文化施設への交通利便性について (SA)

- 「ふつう」が 246 件 (30.8%) で最も大きく、次いで「わからない」が 171 件 (21.4%)、「やや不満」が 140 件 (17.5%) と大きくなっている。

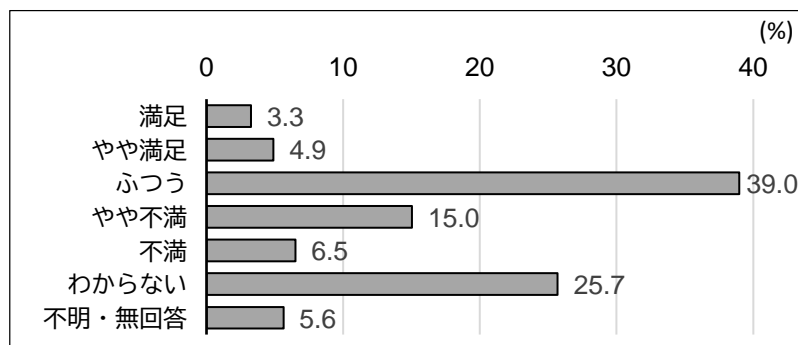
項目		N=	798
		件数 (件)	構成比 (%)
1	満足	44	5.5
2	やや満足	40	5.0
3	ふつう	246	30.8
4	やや不満	140	17.5
5	不満	117	14.7
6	わからない	171	21.4
7	不明・無回答	40	5.0
合計		798	100.0



⑧文化施設での鑑賞会に関する情報提供の手段について（SA）

- 「ふつう」が311件（39.0%）で最も大きく、次いで「わからない」が205件（25.7%）、
「やや不満」が120件（15.0%）と大きくなっている。

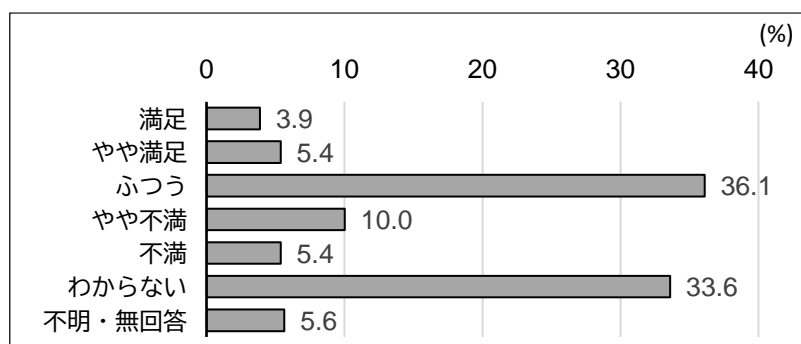
項目		N=	798
		件数（件）	構成比（%）
1	満足	26	3.3
2	やや満足	39	4.9
3	ふつう	311	39.0
4	やや不満	120	15.0
5	不満	52	6.5
6	わからない	205	25.7
7	不明・無回答	45	5.6
合計		798	100.0



⑨文化施設で鑑賞する文化芸術活動の内容、質について（SA）

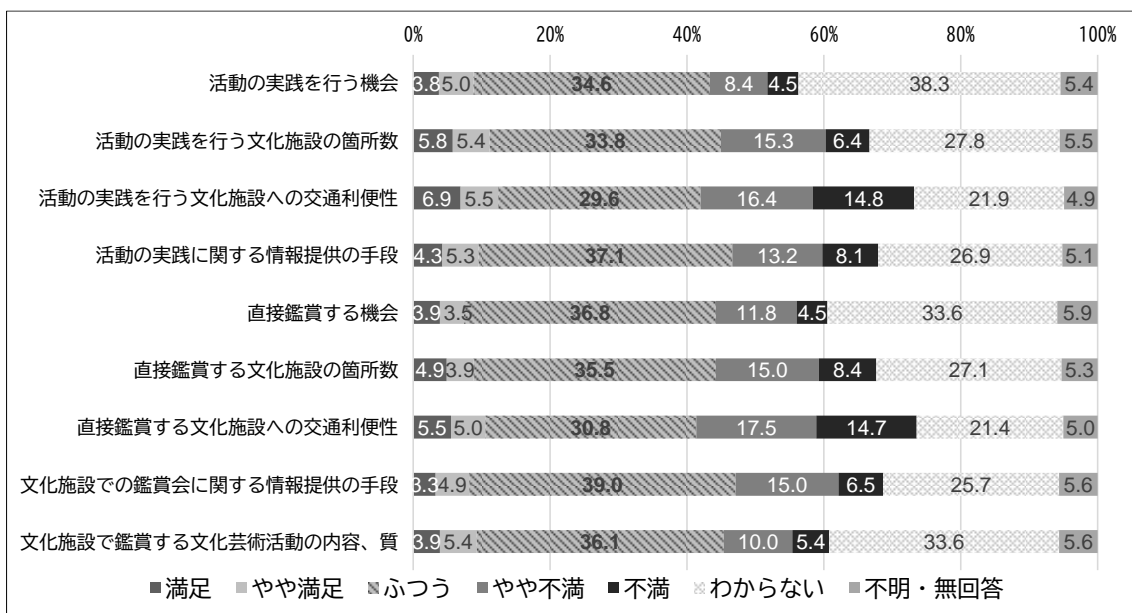
- 「ふつう」が 288 件（36.1%）で最も大きく、次いで「わからない」が 268 件（33.6%）、
「やや不満」が 80 件（10.0%）と大きくなっている。

		N= 798	
項目		件数（件）	構成比（%）
1	満足	31	3.9
2	やや満足	43	5.4
3	ふつう	288	36.1
4	やや不満	80	10.0
5	不満	43	5.4
6	わからない	268	33.6
7	不明・無回答	45	5.6
合計		798	100.0



■文化芸術に関する環境についての満足度の比較

- どの項目も「ふつう」と「わからない」が大きくなっている。
- 満足度の高いもの（「満足」と「やや満足」の合計）については、「活動の実践を行う文化施設への交通利便性」が12.4%で最も大きく、次いで「活動の実践を行う文化施設の箇所数」が11.2%、「直接鑑賞する文化施設への交通利便性」が10.5%と大きくなっている。一方、「直接鑑賞する機会」は7.4%で最も小さくなっている。
- 不満度の高いもの（「不満」と「やや不満」の合計）については、「直接鑑賞する文化施設への交通利便性」が32.2%で最も大きく、次いで「活動の実践を行う文化施設への交通利便性」が31.2%と大きくなっている。一方、「活動の実践を行う機会」は12.9%で最も小さくなっている。

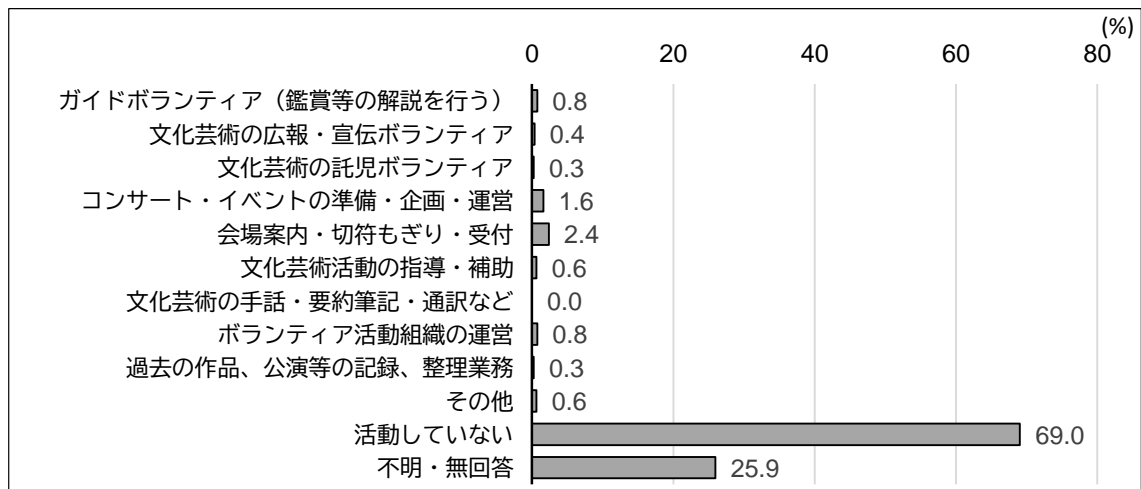


5. 文化芸術に関係した援助活動（ボランティア活動など）について

①過去1年間の文化芸術に関するボランティア活動の経験について（MA）

- 「活動していない」が551件（69.0%）と最も大きく、約70%となっている。
- 活動した経験では、「会場案内・切符もぎり・受付」が19件（2.4%）、「コンサート・イベントの準備・企画・運営」が13件（1.6%）となっている。

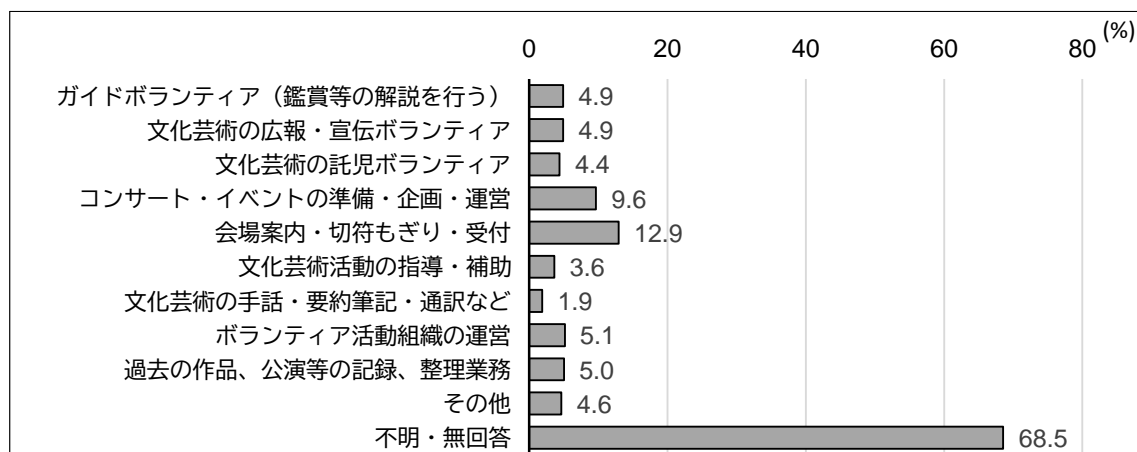
		N=	798
項目	件数（件）	構成比（%）	
1 ガイドボランティア（鑑賞等の解説を行う）	6	0.8	
2 文化芸術の広報・宣伝ボランティア	3	0.4	
3 文化芸術の託児ボランティア	2	0.3	
4 コンサート・イベントの準備・企画・運営	13	1.6	
5 会場案内・切符もぎり・受付	19	2.4	
6 文化芸術活動の指導・補助	5	0.6	
7 文化芸術の手話・要約筆記・通訳など	0	0.0	
8 ボランティア活動組織の運営	6	0.8	
9 過去の作品、公演等の記録、整理業務	2	0.3	
10 その他	5	0.6	
11 活動していない	551	69.0	
12 不明・無回答	207	25.9	
合計	819	-	



②今後行いたい文化芸術に関するボランティア活動について (MA)

- 無回答が多いが、「会場案内・切符もぎり・受付」が103件(12.9%)、「コンサート・イベントの準備・企画・運営」が77件(9.6%)と大きくなっている。

		N=	798
	項目	件数 (件)	構成比 (%)
1	ガイドボランティア (鑑賞等の解説を行う)	39	4.9
2	文化芸術の広報・宣伝ボランティア	39	4.9
3	文化芸術の託児ボランティア	35	4.4
4	コンサート・イベントの準備・企画・運営	77	9.6
5	会場案内・切符もぎり・受付	103	12.9
6	文化芸術活動の指導・補助	29	3.6
7	文化芸術の手話・要約筆記・通訳など	15	1.9
8	ボランティア活動組織の運営	41	5.1
9	過去の作品、公演等の記録、整理業務	40	5.0
10	その他	37	4.6
11	不明・無回答	547	68.5
合計		1,002	-

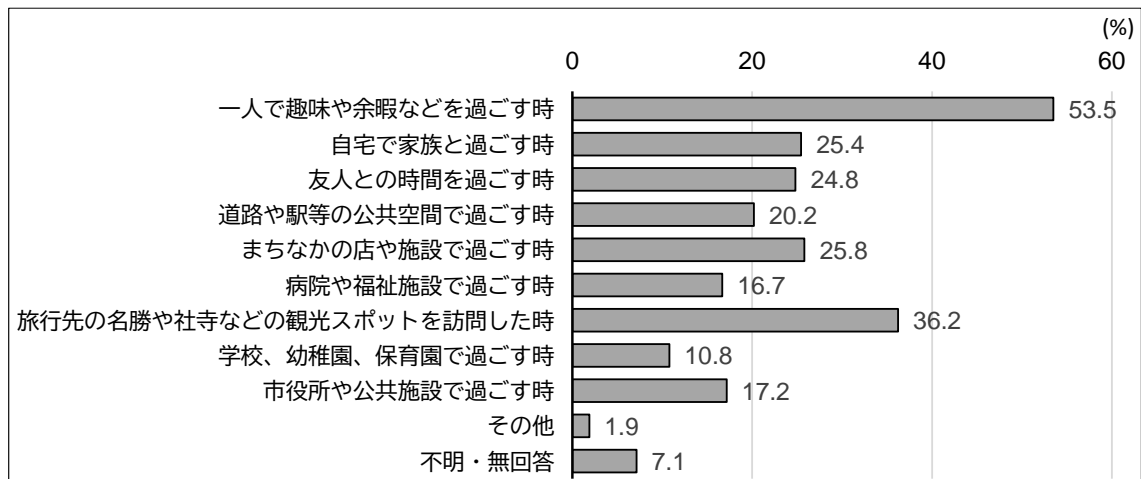


6. 那珂川市における文化芸術振興について

①私生活の中で「文化的」または「芸術的」なモノやコトが感じられるとよい場面 (MA)

- 「一人で趣味や余暇などを過ごす時」が 427 件 (53.5%) と最も大きく、50%を超えている。
- 次いで「旅行先の名勝や社寺などの観光スポットを訪問した時」が 289 件 (36.2%)、「まちなかの店や施設で過ごす時」が 206 件 (25.8%)、「自宅で家族と過ごす時」が 203 件 (25.4%)、「友人との時間を過ごす時」が 198 件 (24.8%) と大きくなっている。

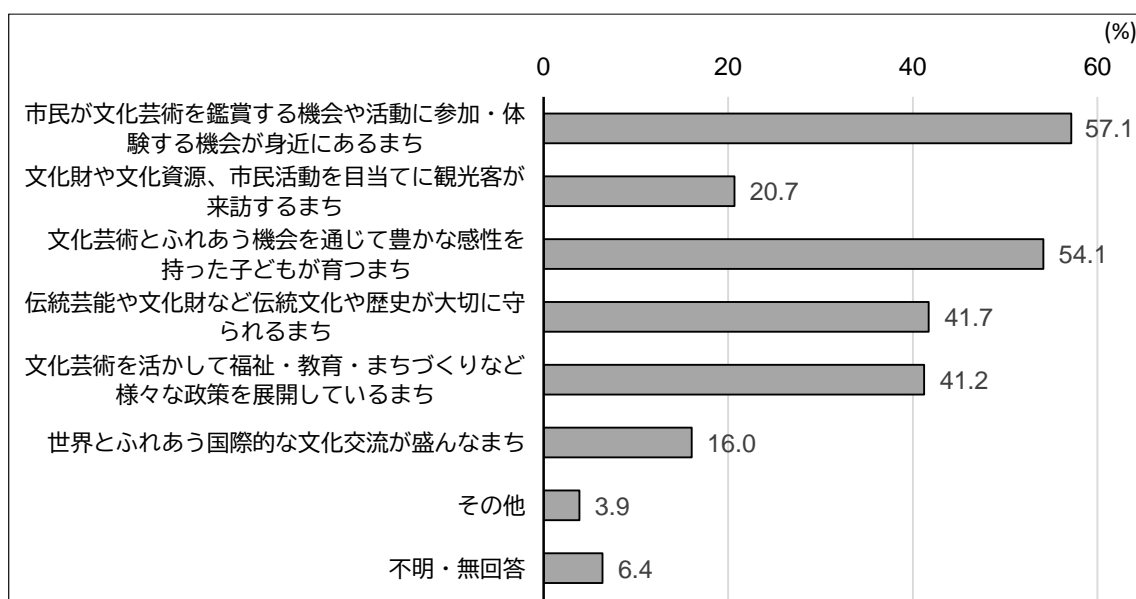
		N= 798	
項目	件数 (件)	構成比 (%)	
1 一人で趣味や余暇などを過ごす時	427	53.5	
2 自宅で家族と過ごす時	203	25.4	
3 友人との時間を過ごす時	198	24.8	
4 道路や駅等の公共空間で過ごす時	161	20.2	
5 まちなかの店や施設で過ごす時	206	25.8	
6 病院や福祉施設で過ごす時	133	16.7	
7 旅行先の名勝や社寺などの観光スポットを訪問した時	289	36.2	
8 学校、幼稚園、保育園で過ごす時	86	10.8	
9 市役所や公共施設で過ごす時	137	17.2	
10 その他	15	1.9	
11 不明・無回答	57	7.1	
合計	1,912	-	



②文化芸術施策の推進でどのようなまちになるとよいか (MA)

- 「市民が文化芸術を鑑賞する機会や活動に参加・体験する機会が身近にあるまち」が456件(57.1%)で最も大きく、次いで「文化芸術とふれあう機会を通じて豊かな感性を持った子どもが育つまち」が432件(54.1%)と、50%を超えている。

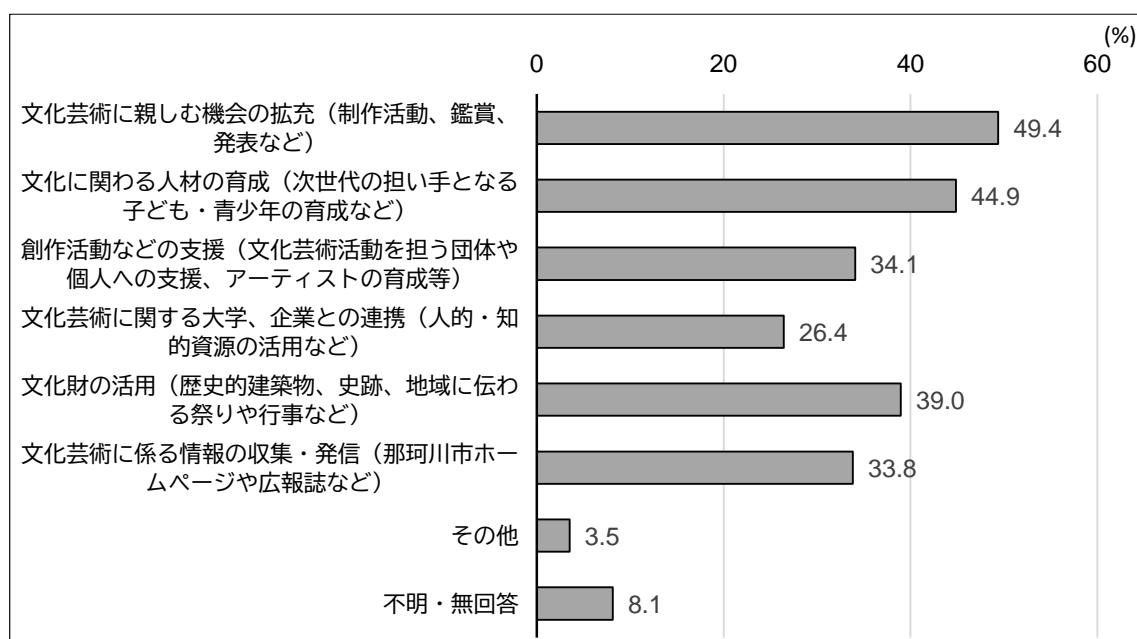
		N= 798	
項目		件数(件)	構成比(%)
1	市民が文化芸術を鑑賞する機会や活動に参加・体験する機会が身近にあるまち	456	57.1
2	文化財や文化資源、市民活動を目当てに観光客が来訪するまち	165	20.7
3	文化芸術とふれあう機会を通じて豊かな感性を持った子どもが育つまち	432	54.1
4	伝統芸能や文化財など伝統文化や歴史が大切に守られるまち	333	41.7
5	文化芸術を活かして福祉・教育・まちづくりなど様々な政策を展開しているまち	329	41.2
6	世界とふれあう国際的な文化交流が盛んなまち	128	16.0
7	その他	31	3.9
8	不明・無回答	51	6.4
合計		1,925	-



③最も力を入れるべき文化芸術の振興施策について (MA)

- 「文化芸術に親しむ機会の拡充（制作活動、鑑賞、発表など）」が 394 件（49.4%）で最も大きく、次いで「文化に関わる人材の育成（次世代の担い手となる子ども・青少年の育成など）」が 358 件（44.9%）、「文化財の活用（歴史的建築物、史跡、地域に伝わる祭りや行事など）」が 311 件（39.0%）と大きくなっている。

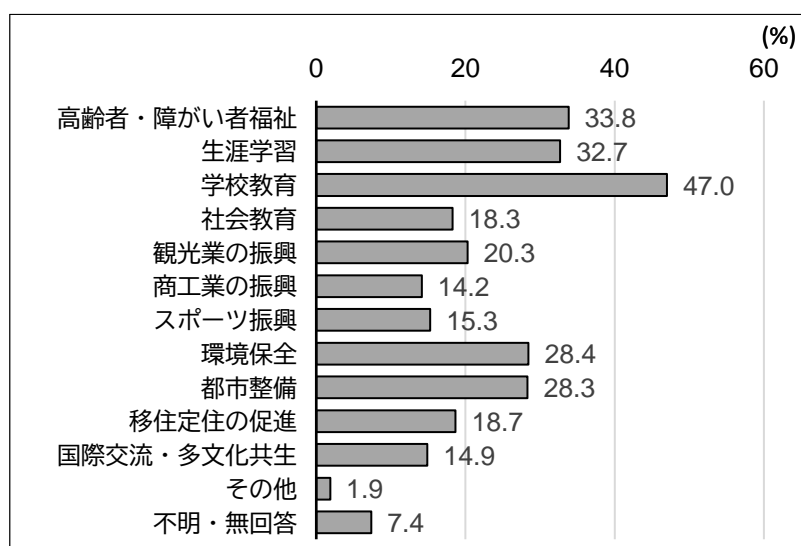
		N= 798	
項目	件数 (件)	構成比 (%)	
1	文化芸術に親しむ機会の拡充（制作活動、鑑賞、発表など）	394	49.4
2	文化に関わる人材の育成（次世代の担い手となる子ども・青少年の育成など）	358	44.9
3	創作活動などの支援（文化芸術活動を担う団体や個人への支援、アーティストの育成等）	272	34.1
4	文化芸術に関する大学、企業との連携（人的・知的資源の活用など）	211	26.4
5	文化財の活用（歴史的建築物、史跡、地域に伝わる祭りや行事など）	311	39.0
6	文化芸術に係る情報の収集・発信（那珂川市ホームページや広報誌など）	270	33.8
7	その他	28	3.5
8	不明・無回答	65	8.1
合計		1,909	-



④「文化芸術」との結び付きが強くなるとよい分野について (MA)

- 「学校教育」が375件(47.0%)と最も大きく、次いで「高齢者・障がい者福祉」が270件(33.8%)、「生涯学習」が261件(32.7%)と大きくなっている。

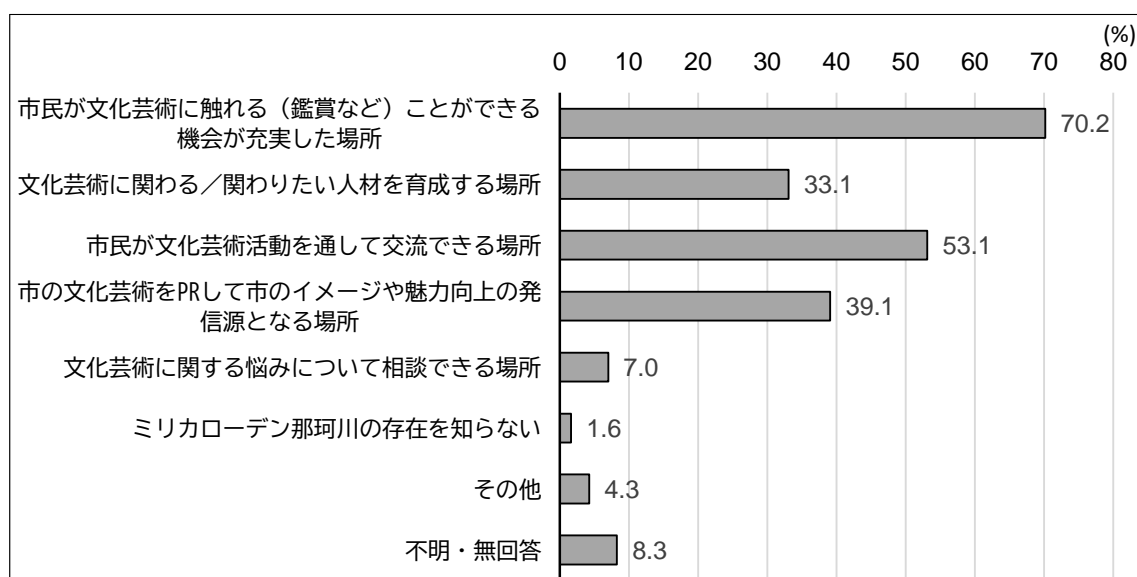
		N=	798
項目	件数(件)	構成比(%)	
1 高齢者・障がい者福祉	270	33.8	
2 生涯学習	261	32.7	
3 学校教育	375	47.0	
4 社会教育	146	18.3	
5 観光業の振興	162	20.3	
6 商工業の振興	113	14.2	
7 スポーツ振興	122	15.3	
8 環境保全	227	28.4	
9 都市整備	226	28.3	
10 移住定住の促進	149	18.7	
11 国際交流・多文化共生	119	14.9	
12 その他	15	1.9	
13 不明・無回答	59	7.4	
合計	2,244	-	



⑤ミリカローデン那珂川に期待することについて（MA）

- 「市民が文化芸術に触れる（鑑賞など）ことができる機会が充実した場所」が 560 件（70.2%）と最も大きく、70%を超えている。
- 次いで「市民が文化芸術活動を通して交流できる場所」が 424 件（53.1%）、「市の文化芸術を PR して市のイメージや魅力向上の発信源となる場所」が 312 件（39.1%）、「文化芸術に関わる／関わりたい人材を育成する場所」が 264 件（33.1%）と大きくなっている。

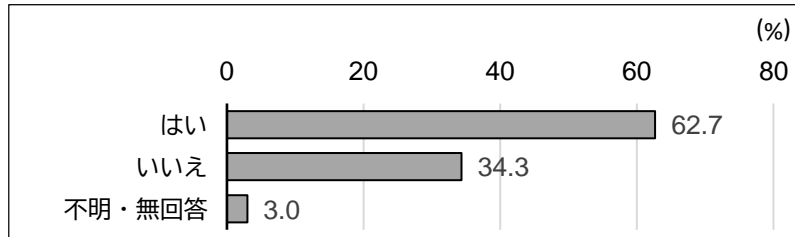
		N= 798	
項目	件数（件）	構成比（%）	
1	市民が文化芸術に触れる（鑑賞など）ことができる機会が充実した場所	560	70.2
2	文化芸術に関わる／関わりたい人材を育成する場所	264	33.1
3	市民が文化芸術活動を通して交流できる場所	424	53.1
4	市の文化芸術をPRして市のイメージや魅力向上の発信源となる場所	312	39.1
5	文化芸術に関する悩みについて相談できる場所	56	7.0
6	ミリカローデン那珂川の存在を知らない	13	1.6
7	その他	34	4.3
8	不明・無回答	66	8.3
合計		1,729	-



⑥市民文化祭の認知度について（SA）

- 「はい」（知っている）が500件（62.7%）、「いいえ」（知らない）が274件（34.3%）となっており、60%以上の人が知っている。

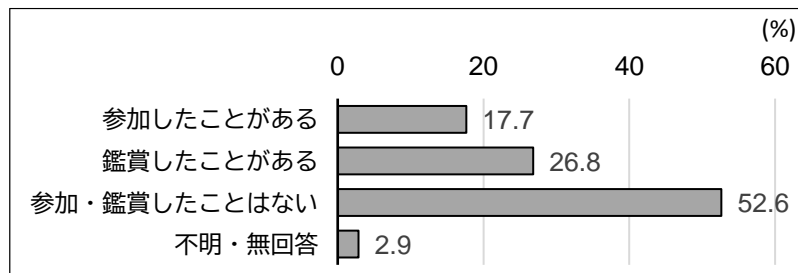
項目		N=	798
		件数（件）	構成比（%）
1	はい	500	62.7
2	いいえ	274	34.3
3	不明・無回答	24	3.0
合計		798	100.0



⑦市民文化祭への参加・鑑賞経験について（SA）

- 「参加・鑑賞したことはない」が420件（52.6%）と最も大きく、50%を超えている。
- 「鑑賞したことがある」は214件（26.8%）、「参加したことがある」は141件（17.7%）にとどまっている。

		N= 798	
項目	件数（件）	構成比（%）	
1 参加したことがある	141	17.7	
2 鑑賞したことがある	214	26.8	
3 参加・鑑賞したことはない	420	52.6	
4 不明・無回答	23	2.9	
合計	798	100.0	



⑧那珂川市の文化についての意見

分野	数	主な意見
A 鑑賞機会	24	演劇、落語、ミュージカルなど著名な舞台を文化祭をもっと盛大にやってほしい
B 文化芸術に触れる機会	21	地域毎の文化活動の充実 皆が参加しやすい企画があれば人が集まると思う
C 様々な人へのアクセス	1	休日が仕事のため参加する機会がない
D コロナ禍と文化芸術	2	コロナのため鑑賞を控えていたが今後は出ていきたい
E 情報発信	15	もっと老若男女に分かりやすく情報公開が必要 人の目に付きやすい方法での発信が必要に感じます
F 文化活動の維持・拡充	6	バンドをしているので、気楽に出演する機会がほしい 市民自ら取り組んで発信していく文化振興の施策を
G 子どもと文化芸術	6	子供たちが喜ぶようなイベントを沢山してほしい 若い人の育成が歴史を継いでいく上で大切だと思います
H 芸術家や作家について	1	もっと南畑の作家さんや個人で頑張っている方へスポットを当てて頂きたい
I 連携について	1	周辺の市町村との連携、那珂川にこだわりすぎないこと
J ミリカローデン那珂川	10	若者が集まるコンサートをミリカでやってほしい 皆が気軽に立ち寄れる明るい場所にしてほしい
K 文化財	17	史跡、伝説などもっと市をあげて PR 活動をすべき 文化についての中身をもっと広く進める工夫をしてほしい
L 文化芸術の他分野への 遡求	2	文化芸術等の余裕が全くありません。時間もなく、心も疲弊 しています

⑨那珂川市や居住地域で大切に思い自慢できる文化芸術について

項目	数	項目	数
岩戸神楽	19	地域猫	1
現人神社	10	ミリカローデン那珂川	2
現人神社の流鏝馬	8	図書館	1
現人神社のちびっ子相撲	1	博多南駅	1
裂田溝	11	ふれあいこども館	1
安徳台	4	中ノ島公園	1
岩門城跡	1	五ヶ山ダム	2
安徳公園（古墳）	1	祭りなかがわ（花火大会）	2
毘沙門天祭り	2	南畑地域（芸術家、美術散歩）	5
どんど焼き	1	作家	2
火焚きこもり	2	和太鼓	1
ほんげんぎょう	2	音楽	1
那珂川八十八ヶ所巡り	1	書道	1
神社	1	劇団やまもも	1
歴史、史跡	6	座・しゃくなげ	1
松口月城	1	日向ひよっとこ踊り	1
竹	2	方言	1
自然	3	行政区	1
緑	1	地域のパトロール	1
カワセミ	1	人	1

Ⅲ. 資料編

- 那珂川市文化芸術振興に関する市民意識調査

(2) 問3(1)で「1. 那珂川市」と回答された方にお伺いします。

活動された市内施設 (あてはまるもの全てに○印)

1. ミリカローデン那珂川	2. 博多南駅前ビル (ナカイチ)	3. 中ノ島公園
4. 中央公民館	5. 北地区公民館	6. 南地区公民館
7. 東地区公民館	8. 那珂川北中学校特別教室	
9. 勤労青少年ホーム	10. ふれあいこども館	
11. 自治公民館 (自治公民館名:)		
12. 自宅	13. その他 ()	

問4 過去1年間に文化芸術活動を実践しようと思ったきっかけは何ですか？

(あてはまるもの全てに○印)

1. 広報なかかわを見て	2. 市ホームページを見て
3. ミリカローデン那珂川からの情報を見て	4. 文化芸術に関するウェブサイトを見て
5. Instagramを見て	6. Twitterを見て
7. Facebookを見て	8. チラシ・ポスターを見て
9. テレビを見て	10. ラジオを聞いて
11. 友人・知人からの誘いを受けて	12. 家族からの誘いを受けて
13. 以前から継続的に活動しているから	
14. その他 ()	

問1で「2. ない」を選択された方に質問します。

問5 過去1年間に文化芸術活動の実践を行わなかった理由は何ですか？

(あてはまるもの全てに○印)

1. 文化芸術にあまり興味や関心がないから
2. 活動に関する情報を入手できなかったから
3. 実践するための経費が高いから
4. 子育てや介護で時間がとれなかったから
5. 一緒に実践・活動する人がいなかったから
6. 仕事やその他の活動で時間がとれなかったから
7. 参加しやすい教室(施設や場所)がないから
8. コロナ禍のため文化施設に行くことを諦めたから
9. その他 ()

演劇や映画を観たり、音楽を聴いたりするなど、文化芸術の鑑賞についてお伺いします。
 (家族や知人などの発表会・展示会なども含みます)

問6 過去1年間に、文化芸術を「ホールや会館、劇場、映画館、美術館、博物館、公民館、図書館等の文化施設等で直接鑑賞した」ことはありますか？
 (あてはまるもの1つに○印)

1. ある	2. ない
-------	-------

問7 過去1年間に「ホールや会館、劇場、映画館、美術館、博物館、公民館、図書館等の文化施設等で直接鑑賞した」及び「自宅で鑑賞した(テレビ・ラジオ・YouTubeなど)」ジャンル・内容について、教えてください。
 また今後、鑑賞してみたいと思うジャンル・内容について教えてください。
 (あてはまるもの全てに○印)

*問6で「2. ない」を選択された方は、「自宅で鑑賞した」、「今後鑑賞したい」のみご回答ください。

ジャンル・内容	過去1年間		今後
	文化施設等で直接鑑賞した	YouTubeなど(テレビ・ラジオ・自宅で鑑賞した)	鑑賞したい
音楽(歌謡曲、ポップス、オペラ、ジャズ、管弦楽等)	1	1	1
美術(絵画、書道、彫刻、工芸、陶芸、写真、イラスト等)	2	2	2
メディア芸術(映画、漫画、アニメ、プロジェクションマッピング・デジタルコンテンツ等)	3	3	3
演劇(現代劇、ミュージカル等)	4	4	4
舞踊(バレエ、モダンダンス、社交ダンス等)	5	5	5
伝統芸能(民謡、和太鼓、歌舞伎、能、狂言、日本舞踊等)	6	6	6
地域の伝統的な行事や慣習(地域に伝わる祭りや踊り、神楽等)	7	7	7
演芸(落語、講談、漫才、浪曲、マジック等)	8	8	8
生活文化(茶道、華道、書道、手芸、園芸、囲碁等)	9	9	9
文学(詩、俳句、短歌、小説、随筆、絵本、古典等)	10	10	10
歴史的建造物・文化財(まち歩き、歴史講座等)	11	11	11
その他()	12	12	12

問6で「2. ない」を選択された方は問10へ

問8 過去1年間にホールや会館、劇場、映画館、美術館、博物館、公民館、図書館等の文化施設等で文化芸術を直接鑑賞された地域・市内施設はどこですか？

(1) 鑑賞された地域（あてはまるもの全てに○印）

- | | |
|-----------------------------|---------------|
| 1. 那珂川市 | |
| 2. 福岡市 | |
| 3. 筑紫地区（筑紫野市・春日市・大野城市・太宰府市） | |
| 4. 福岡県内（福岡市、筑紫地区以外） | |
| 5. その他自治体（具体的に | 例. ○○市、○○町など） |

(2) 問8(1)で「1. 那珂川市」と回答された方にお伺いします。
鑑賞した市内施設はどこですか？（あてはまるもの全てに○印）

- | | | |
|---------------|---------------------|-------------|
| 1. ミリカローデン那珂川 | 2. 博多南駅前ビル（ナカイチ） | 3. 中ノ島公園 |
| 4. 中央公民館 | 5. 北地区公民館 | 6. 南地区公民館 |
| 7. 東地区公民館 | 8. 那珂川北中学校特別教室 | 9. 勤労青少年ホーム |
| 10. ふれあいこども館 | 11. 自治公民館（自治公民館名：) | |
| 12. その他 () | | |

問9 過去1年間にホールや会館、劇場、映画館、美術館、博物館、公民館、図書館等の文化施設等で鑑賞された文化芸術（催し物）の情報をどこで入手しましたか？

(あてはまるもの全てに○印)

- | | | |
|-------------|--------------------------|------------|
| 1. 広報なかがわ | 2. ミリカローデン那珂川情報誌（ミリカディア） | |
| 3. 市ホームページ | 4. Instagram | 5. Twitter |
| 6. Facebook | 7. 3～6以外のインターネット | |
| 8. チラシ・ポスター | 9. テレビ | |
| 10. ラジオ | 11. 友人・知人からの誘い | |
| 12. 家族からの誘い | 13. その他 () | |

問6で「2. ない」と回答された方へ質問です。

問10 過去1年間にホールや会館、劇場、映画館、美術館、博物館、公民館、図書館等の文化施設等で文化芸術を直接鑑賞しなかった理由は何ですか？

(あてはまるもの全てに○印)

- | | |
|--------------------------------------|--------------------|
| 1. 入場料が高いから | 2. 興味のある催し物が無かったから |
| 3. 子育てで時間がとれなかったから | 4. 介護で時間がとれなかったから |
| 5. 仕事や他の活動で時間がとれなかったから | |
| 6. 文化芸術に関する情報をうまく入手できなかったから | |
| 7. 施設や場所が近くになく施設に行くことが困難だから（交通の便が悪い） | |
| 8. コロナ禍で人混みを避けるため施設に行くことを諦めたから | |
| 9. 文化や芸術にあまり関心がないから | |
| 10. その他 () | |

那珂川市内の文化芸術に関する環境についてお伺いします。

問 1 1 現在の那珂川市内の文化芸術に関する環境について、どのように感じていますか？（テレビやラジオなど自宅での鑑賞は含みません）

(1) 音楽、演劇、美術など文化芸術活動を実践する際の環境についてお答えください。
(各項目について、あてはまるもの1つに○印)

	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	わからない
①文化芸術活動の実践を行う機会について（開催回数や頻度等）	1	2	3	4	5	6
②文化施設の箇所数について	1	2	3	4	5	6
③文化施設への交通利便性について	1	2	3	4	5	6
④文化施設での活動に関する情報提供の手段について	1	2	3	4	5	6

(2) 音楽、演劇、美術などをホールや会館、劇場、映画館、美術館、博物館、公民館、図書館等の文化施設等で直接鑑賞する際の環境についてお答えください。
(各項目について、あてはまるもの1つに○印)

	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	わからない
①文化芸術を鑑賞する機会について（開催回数や頻度等）	1	2	3	4	5	6
②文化施設の箇所数について	1	2	3	4	5	6
③文化施設への交通利便性について	1	2	3	4	5	6
④文化施設での鑑賞会に関する情報提供の手段について	1	2	3	4	5	6
⑤文化施設で鑑賞する文化芸術活動の内容、質について	1	2	3	4	5	6

文化芸術に関係した援助活動（ボランティア活動など）についてお伺いします。

問 1 2 過去 1 年間に、文化芸術に関する「ボランティア活動」（無償・有償問わず）を行なったことはありますか？また、今後、文化芸術に関するボランティア活動を行なってみたいですか？（あてはまるもの全てに○印）

ボランティア活動	過去 1 年間に活動した	今後行いたい
ガイドボランティア（鑑賞等の解説を行う）	1	1
文化芸術の広報・宣伝ボランティア	2	2
文化芸術の託児ボランティア	3	3
コンサート・イベントの準備・企画・運営	4	4
会場案内・切符もぎり・受付	5	5
文化芸術活動の指導・補助	6	6
文化芸術の手話・要約筆記・通訳など	7	7
ボランティア活動組織の運営	8	8
過去の作品、公演等の記録、整理業務	9	9
その他（ ）	10	10
活動していない	11	

那珂川市における文化芸術振興についてお伺いします。

問 1 3 私生活の中で、「文化的」または「芸術的」なモノやコトが感じられるとよいと思う場面はどんな時ですか？（あてはまるもの全てに○印）

1. 一人で趣味や余暇などを過ごす時	2. 自宅で家族と過ごす時
3. 友人との時間を過ごす時	4. 道路や駅等の公共空間で過ごす時
5. まちなかの店や施設で過ごす時	6. 病院や福祉施設で過ごす時
7. 旅行先の名勝や社寺などの観光スポットを訪問した時	
8. 学校、幼稚園、保育園で過ごす時	9. 市役所や公共施設で過ごす時
10. その他（ ）	

問 1 4 那珂川市が文化芸術施策を進めることで、どのようなまちになったらよいと思いますか？（あてはまるもの3つに○印）

1. 市民が文化芸術を鑑賞する機会や活動に参加・体験する機会が身近にあるまち
2. 文化財や文化資源、市民活動を目当てに観光客が来訪するまち
3. 文化芸術とふれあう機会を通じて豊かな感性を持った子どもが育つまち
4. 伝統芸能や文化財など伝統文化や歴史が大切に守られるまち
5. 文化芸術を活かして福祉・教育・まちづくりなど様々な政策を展開しているまち
6. 世界とふれあう国際的な文化交流が盛んなまち
7. その他（ ）

問15 那珂川市は今後どのような文化芸術の振興施策に最も力を入れるべきだと思いますか？（あてはまるもの3つに○印）

- | |
|--|
| 1. 文化芸術に親しむ機会の拡充（制作活動、鑑賞、発表など） |
| 2. 文化に関わる人材の育成（次世代の担い手となる子ども・青少年の育成など） |
| 3. 創作活動などの支援（文化芸術活動を担う団体や個人への支援、アーティストの育成等） |
| 4. 文化芸術に関する大学、企業との連携（人的・知的資源の活用など） |
| 5. 文化財の活用（歴史的建築物、史跡、地域に伝わる祭りや行事など） |
| 6. 文化芸術に係る情報の収集・発信（那珂川市ホームページや広報誌など） |
| 7. その他（ ） |

問16 今後、那珂川市のまちづくりにおいて、「文化芸術」との結び付きが強くなればよいと思う分野はありますか。（あてはまるもの全てに○印）

- | | | |
|---|----------------|-----------|
| 1. 高齢者・障がい者福祉 | 2. 生涯学習 | 3. 学校教育 |
| 4. 社会教育 | 5. 観光業の振興 | 6. 商工業の振興 |
| 7. スポーツ振興 | 8. 環境保全 | 9. 都市整備 |
| 10. 移住定住の促進 | 11. 国際交流・多文化共生 | |
| 12. その他（ ） | | |

問17 ミリカローデン那珂川にどのようなことを期待しますか？（あてはまるもの全てに○印）

- | |
|--|
| 1. 市民が文化芸術に触れる（鑑賞など）ことができる機会が充実した場所 |
| 2. 文化芸術に関わる／関わりたい人材を育成する場所 |
| 3. 市民が文化芸術活動を通して交流できる場所 |
| 4. 市の文化芸術をPRして市のイメージや魅力向上の発信源となる場所 |
| 5. 文化芸術に関する悩みについて相談できる場所 |
| 6. ミリカローデン那珂川の存在を知らない |
| 7. その他（ ） |

問18 那珂川市では、市民文化祭が毎年開催されていることをご存じですか？（あてはまるもの1つに○印）

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問19 これまでに市民文化祭に参加・鑑賞したことはありますか？（あてはまるもの1つに○印）

※「1」、「2」どちらも当てはまる場合は「1」を選択ください。

- | | | |
|--------------|--------------|-----------------|
| 1. 参加したことがある | 2. 鑑賞したことがある | 3. 参加・鑑賞したことはない |
|--------------|--------------|-----------------|

問 2 0 今後の那珂川市の文化について何か御意見があればご自由に記入してください。

--

問 2 1 那珂川市やあなたがお住まいの地域で、大切に思い、自慢できる文化芸術があればご記入ください。

--

あなたご自身（宛名の御本人）のことについてお伺いします。

問 2 2 年齢・性別について教えてください。（あてはまるもの1つに○印）

年齢	1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
	5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳代	8. 80歳代以上
性別	1. 女性	2. 男性	3. その他	4. 答えたくない

問 2 3 お住まいの小学校区について教えてください。（あてはまるもの1つに○印）

1. 南畑小学校	2. 岩戸小学校	3. 岩戸北小学校	4. 片縄小学校
5. 安徳小学校	6. 安徳北小学校	7. 安徳南小学校	
※小学校区が分からない場合は、お住まいの地区をご記入ください			
地区（ （例）後野 ） （ ） ）丁目			

問 2 4 同居されている御家族の構成について教えてください。

（あてはまるもの1つに○印）

構成	1. 一人暮らし	2. 配偶者等のみ
	3. 二世帯（親と子など）	4. 三世帯（親と子と孫など）
	5. その他（ ）	

問 2 5 同居されている御家族に、18歳未満の子どもはいらっしゃいますか？

（あてはまるもの1つに○印）

1. いる	2. いない
-------	--------

問 2 6 那珂川市にお住まいの年数について教えてください。（あてはまるもの1つに○印）

1. 1年未満	2. 1年～3年未満	3. 3年～5年未満
4. 5年～10年未満	5. 10年～20年未満	6. 20年以上

